

# 2017年度 市民意識調査報告書



郡山市政策開発部広聴広報課

# 目 次

---

I	調査の実施概要	
1	調査目的	・・・・・・・・・・ 1
2	調査方法	・・・・・・・・・・ 1
	(1)調査対象者	
	(2)標本数	
	(3)抽出方法	
	(4)調査方法	
	(5)調査期間	
3	調査項目	・・・・・・・・・・ 2
	(1)まちの住み心地について【住みやすさ】	
	(2)まちづくりについて【満足度】	
	(3)これからの取り組みについて【重要度】	
4	回答状況	・・・・・・・・・・ 2
	(1)発送数	
	(2)有効回収数	
	(3)回収率	
II	調査結果	
1	まとめ	・・・・・・・・・・ 3～8
2	回答者の基本属性	・・・・・・・・・・ 9～11
	(1)男女別	
	(2)年代別	
	(3)地域別	
	(4)職業別	
	(5)居住年数別	
	(6)居住形態別	
3	まちの住み心地について【住みやすさ】	
	(1)住みやすいまちですか	・・・・・・・・・・ 13～14
	①全体 ②年代別 ③地域別	
	(2)今後も住みたいまちですか	・・・・・・・・・・ 15～16
	①全体 ②年代別 ③地域別	
4	まちづくりについて【満足度】	
	(1)分野別の満足度ランキング	・・・・・・・・・・ 17～18
	(2)項目別の満足度ランキング	・・・・・・・・・・ 19
	(3)項目別の満足度回答状況	・・・・・・・・・・ 20
	(4)分野別・項目別の満足度ランキング	・・・・・・・・・・ 21～22
5	これからの取り組みについて【重要度】	
	(1)分野別の重要度ランキング	・・・・・・・・・・ 25～26
	(2)項目別の重要度ランキング	・・・・・・・・・・ 27～28
	(3)分野別・項目別の重要度ランキング	・・・・・・・・・・ 29～30

Ⅲ 自由意見	・・・・・・・・ 32～43
--------	----------------

(資料)

1 まちづくりについて【満足度】	
(1) 満足度男女別・年代別回答状況	・・・・・・・・ 44
(2) 満足度地域別回答状況	・・・・・・・・ 45～46
2 これからのまちづくりについて【重要度】	
(1) 重要度男女別・年代別回答状況	・・・・・・・・ 48
(2) 重要度地域別回答状況	・・・・・・・・ 49～50
3 調査票	・・・・・・・・ 52～58

～ お知らせ ～

1 市民提案制度	・・・・・・・・ 12
2 市政情報の発信	・・・・・・・・ 24
3 ココナビこおりやま	・・・・・・・・ 51

# I 調査の実施概要

## 1 調査目的

時代とともに変化する市民意識の動向と現在の多様なニーズを把握し、今後の本市施策、事業の検討、推進、評価等の基礎データとして活用するため、本市のまちづくり（取り組み）に対する「満足度」や「重要度」について、調査しました。

## 2 調査方法

### (1) 調査対象者

郡山市内に在住する満18歳以上の男女

### (2) 標本数

2,500人（男性1,250人、女性1,250人）

〈内訳〉

	標本数	性別		年齢別							
		男	女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	
全体	2,500	1,250	1,250	77	340	406	465	426	471	315	
地区別	旧市内	961	477	484	27	135	147	191	177	170	114
	富田	196	99	97	5	30	38	38	32	33	20
	大槻	248	121	127	6	33	40	44	40	51	34
	安積	259	127	132	8	35	43	50	40	48	35
	三穂田	36	18	18	2	4	4	6	6	9	5
	逢瀬	35	19	16	2	4	4	4	6	9	6
	片平	49	26	23	2	5	9	9	8	10	6
	喜久田	91	45	46	2	12	18	19	14	16	10
	日和田	75	38	37	2	8	14	15	13	14	9
	富久山	265	130	135	8	40	49	51	44	44	29
	湖南	25	14	11	2	2	3	2	4	7	5
	熱海	43	23	20	2	5	5	5	8	10	8
	田村	142	74	68	5	19	22	21	22	32	21
	西田	35	18	17	2	4	5	5	5	8	6
中田	40	21	19	2	4	5	5	7	10	7	

### (3) 抽出方法

住民基本台帳（平成29年11月13日現在）により年代、地域を考慮した無作為抽出

### (4) 調査方法

郵送による調査票の配布・回収、インターネットでの返信

### (5) 調査期間

平成29年11月1日～平成29年12月1日（31日間）

### 3 調査項目

#### (1) まちの住み心地について【住みやすさ】

- ①郡山市は住みやすいまちですか
- ②今後も郡山市に住みたいと思いますか

#### (2) まちづくりについて【満足度】

第五次総合計画に掲げる施策を調査項目の基本とした7分野43項目について、現在の取り組み状況における「満足度」を調査しました。

#### (3) これからの取り組みについて【重要度】

まちづくりと同様7分野43項目について、今後重点的に取り組んでほしい施策の「重要度」を調査しました。

分 野		項 目
I (8項目)	市民協働・ 人権・行政経営	(1)市民協働 (2)広聴広報 (3)ユニバーサルデザイン
		(4)男女共同参画 (5)行政経営 (6)シティプロモーション
		(7)高度情報化 (8)広域行政
II (8項目)	教育・文化・ スポーツ・交流	(9)乳幼児教育 (10)学校教育 (11)青少年の健全育成
		(12)生涯学習 (13)歴史・文化芸術
		(14)音楽都市こおりやま (15)スポーツ・レクリエーション
		(16)都市交流・国際交流
III (7項目)	子育て・福祉・ 保健	(17)子育て (18)地域福祉 (19)高齢者福祉
		(20)障がい者福祉 (21)健康づくり (22)医療 (23)生活衛生
IV (5項目)	新エネルギー・ 環境	(24)新エネルギー (25)環境活動 (26)ごみ対策
		(27)自然環境 (28)住環境
V (7項目)	産業・観光・ 雇用	(29)農業 (30)地域商工業 (31)ショッピング・レジャー
		(32)産業創出 (33)観光 (34)6次産業化 (35)雇用促進
VI (4項目)	都市計画・ 交通・防災	(36)計画的なまちづくり (37)交通・道路 (38)防災
		(39)防犯・交通安全・消費者対策
VII (4項目)	原子力災害対策・ 復興	(40)除染 (41)健康管理 (42)子ども活動支援
		(43)風評の払しょく

### 4 回答状況

- (1) 発送数 2,500 件
- (2) 有効回収数 1,160 件
- (3) 回収率 46.4 % (対前年比 +1.1%)

※調査項目の各データの百分率については、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記しています。そのため、合計が100.0%にならない場合があります。

## Ⅱ 調査結果

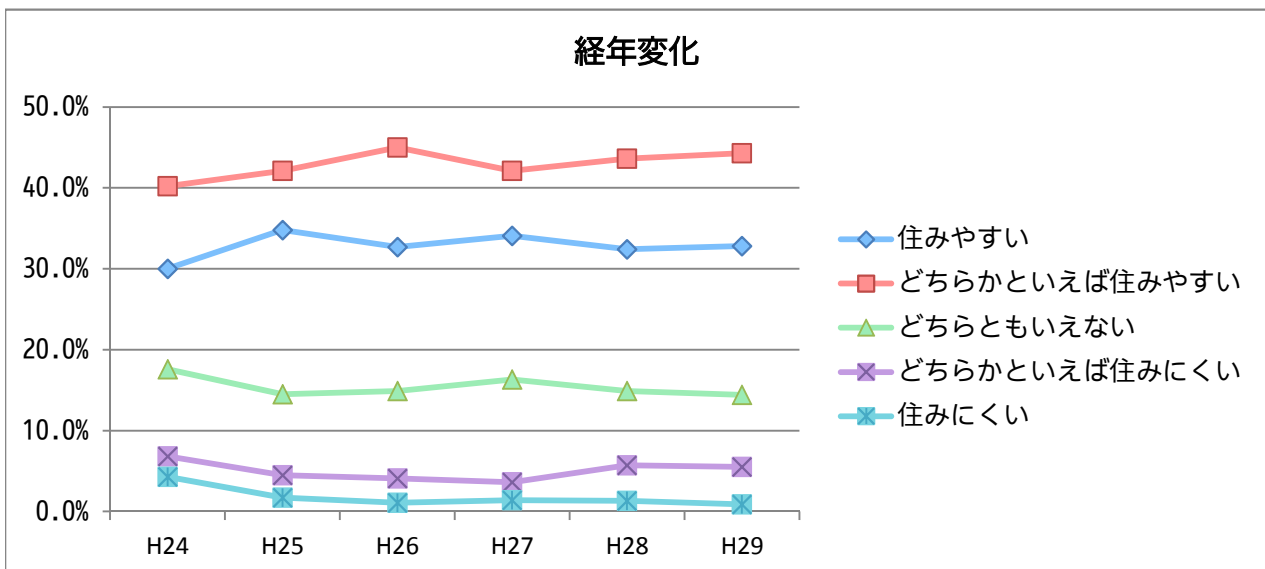
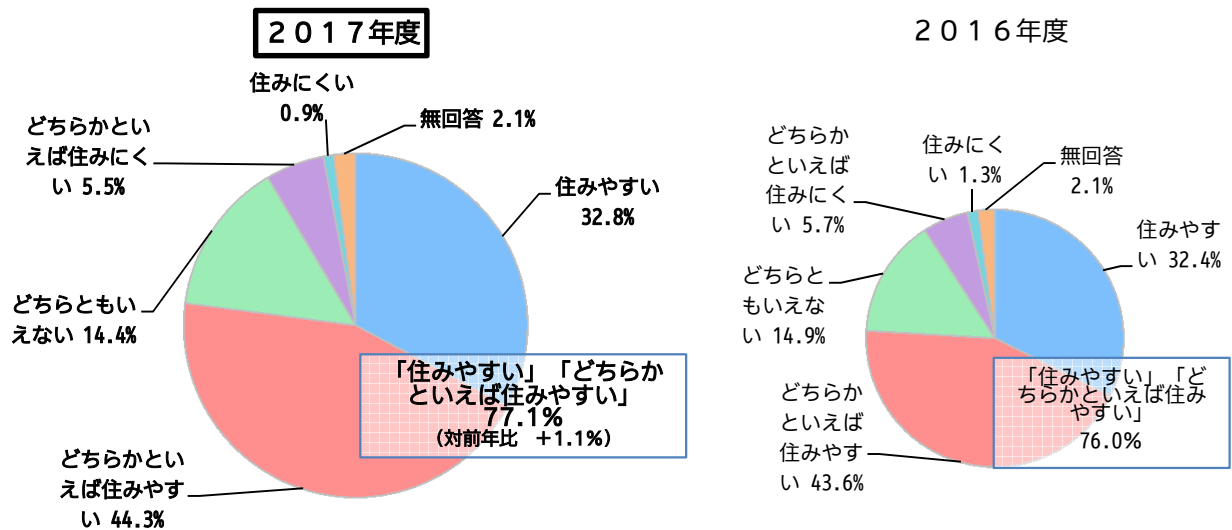
### 1 まとめ

#### (1) まちの住み心地について

本市は、「住みやすく」、これからも「住み続けたい」まちです。

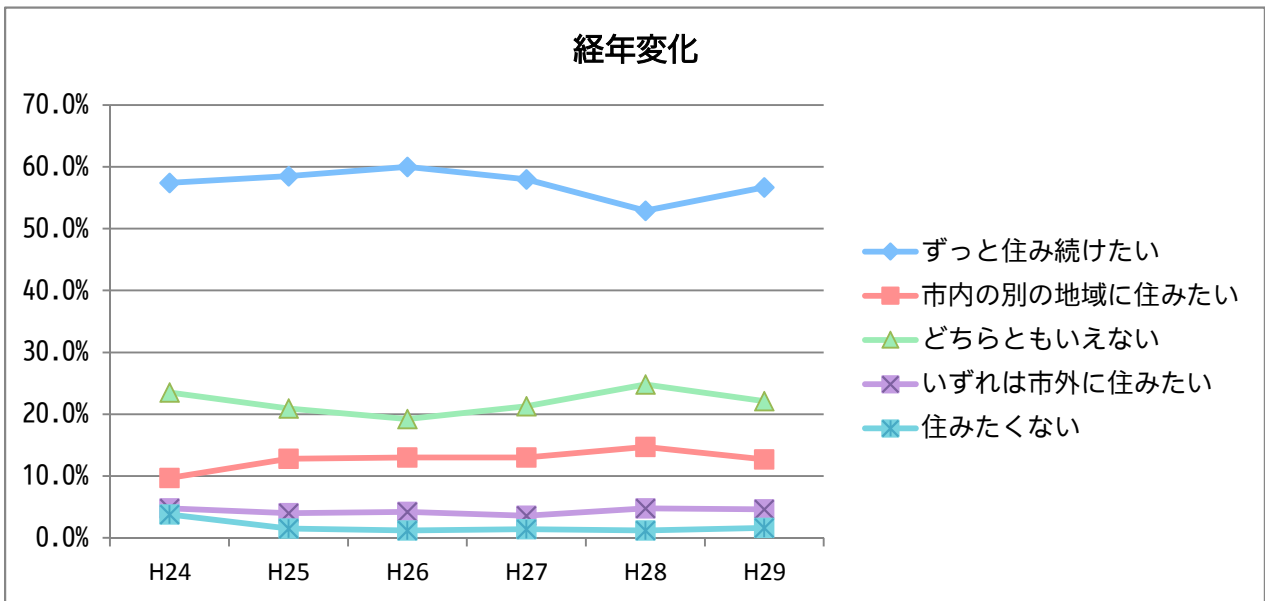
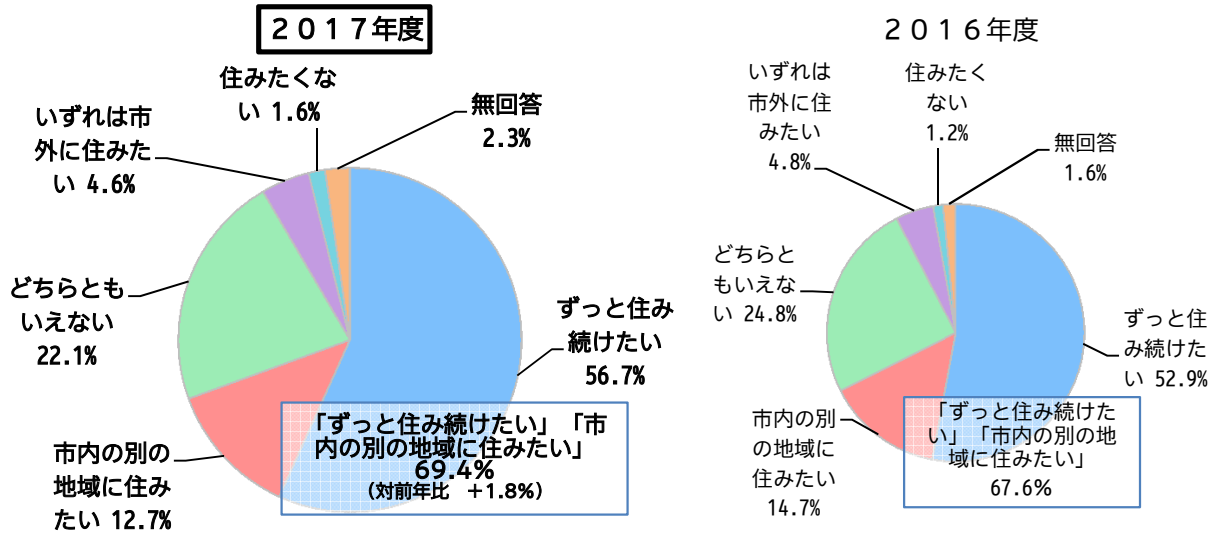
#### 《住みやすいまちですか》

郡山市が住みやすいかをたずねたところ、「住みやすい」は32.8%で、「どちらかといえば住みやすい」の44.3%と合わせると77.1%と、約8割の方が郡山市は「住みやすい」まちと思っています。



《今後も住みたいですか》

郡山市に今後も住みたいかをたずねたところ、「ずっと住みたい」は56.7%で、「市内の別の地域に住みたい」の12.7%を合わせると69.4%と、約7割の方が郡山市に「住みたい」と思っています。



【まちの住み心地に寄せられた主な意見】

- ・郡山市に35年前に移り住みましたが、やはり都市機能が充実しており住みやすい所だと思います。(40代・女性)
- ・郡山市は住みやすい地域だと思っています。行政の方は様々な問題に対応され、大変かと思いますが、期待しています。(40代・女性)
- ・郡山の環境が気に入り、永住することにしました。自然が多く、温泉も近くにあり、郡山市は住みやすいと思います。(70歳以上・男性)
- ・郡山は首都圏からも近く、交通にも恵まれており、学校や病院も多く、ほどよい田舎で生活はしやすいと思う。(50代・女性)
- ・郡山市の住みづらいところは、道路がいつも渋滞していることです。(30代・女性)
- ・若い人にとって、住みづらい。楽しくないし、地域イベントも高齢者や小学生や中学生メインのイベントしかなく、10代後半～20代が楽しめない。(10代・女性)

(2) まちづくりについて【満足度】

現在のまちづくりに対する満足度については、分野別（2ページ）に見ると、市民生活の基礎となる「教育」「文化」「保健」「原子力災害対策」が上位となっています。

郡山市が進めているまちづくりについて、43項目（2ページ）をあげて満足度をたずねたところ、「広聴広報」「音楽都市こおりやま」「医療」「生涯学習」「健康管理」「生活衛生」など、市民生活の基礎となる項目が上位を占めています。

また、「除染」（3位←4位）や「自然環境」（8位←11位）「歴史・文化芸術」（9位←10位）が順位を上げています。

【2017年度】

順位	前年度順	分野	項目	
1位	(1位)	I 市民協働・人権・行政経営	広聴広報	→
2位	(2位)	II 教育・文化・スポーツ・交流	音楽都市こおりやま	→
3位	(4位)	VII 原子力災害対策・復興	除染	↑
4位	(3位)	III 子育て・福祉・保健	医療	↓
5位	(9位)	II 教育・文化・スポーツ・交流	生涯学習	↑
6位	(7位)	VII 原子力災害対策・復興	健康管理	↑
7位	(5位)	IV 新エネルギー・環境	住環境	↓
8位	(11位)	IV 新エネルギー・環境	自然環境	↑
9位	(10位)	II 教育・文化・スポーツ・交流	歴史・文化芸術	↑
10位	(8位)	III 子育て・福祉・保健	生活衛生	↓

【2016年度】

順位	分野	項目
1位	I 市民協働・人権・行政経営	広聴広報
2位	II 教育・文化・スポーツ・交流	音楽都市こおりやま
3位	III 子育て・福祉・保健	医療
4位	VII 原子力災害対策・復興	除染
5位	III 子育て・福祉・保健	健康づくり
5位	IV 新エネルギー・環境	住環境
7位	VII 原子力災害対策・復興	健康管理
8位	III 子育て・福祉・保健	生活衛生
9位	II 教育・文化・スポーツ・交流	生涯学習
10位	II 教育・文化・スポーツ・交流	歴史・文化芸術





(3) これからの取り組みについて【重要度】

これから重点的に取り組んでほしい分野（2ページ）は、市民生活に密着している「福祉」「教育」「子育て」「雇用」「都市計画」が上位となっています。

郡山市が進めているまちづくり43項目（2ページ）について、重要度をたずねたところ、「高齢者福祉」「子育て」「学校教育」「医療」など、市民生活に密着した項目が上位を占めています。

また、「産業創出」（5位←6位）や「交通・道路」（7位←8位）が順位を上げ、「風評の払しょく」（10位←16位）も大きく順位を上げています。

【2017年度】

順位	前年度順	分野	項目	
1位	(1位)	Ⅲ 子育て・福祉・保健	高齢者福祉	→
2位	(3位)	Ⅲ 子育て・福祉・保健	子育て	→
3位	(2位)	Ⅱ 教育・文化・スポーツ・交流	学校教育	→
4位	(4位)	Ⅲ 子育て・福祉・保健	医療	→
5位	(6位)	V 産業・観光・雇用	産業創出	→
6位	(5位)	V 産業・観光・雇用	雇用促進	→
7位	(8位)	Ⅵ 都市計画・交通・防災	交通・道路	→
8位	(7位)	Ⅵ 都市計画・交通・防災	計画的なまちづくり	→
9位	(9位)	Ⅵ 都市計画・交通・防災	防犯・交通安全・消費者対策	→
10位	(16位)	Ⅶ 原子力災害対策・復興	風評の払しょく	↑

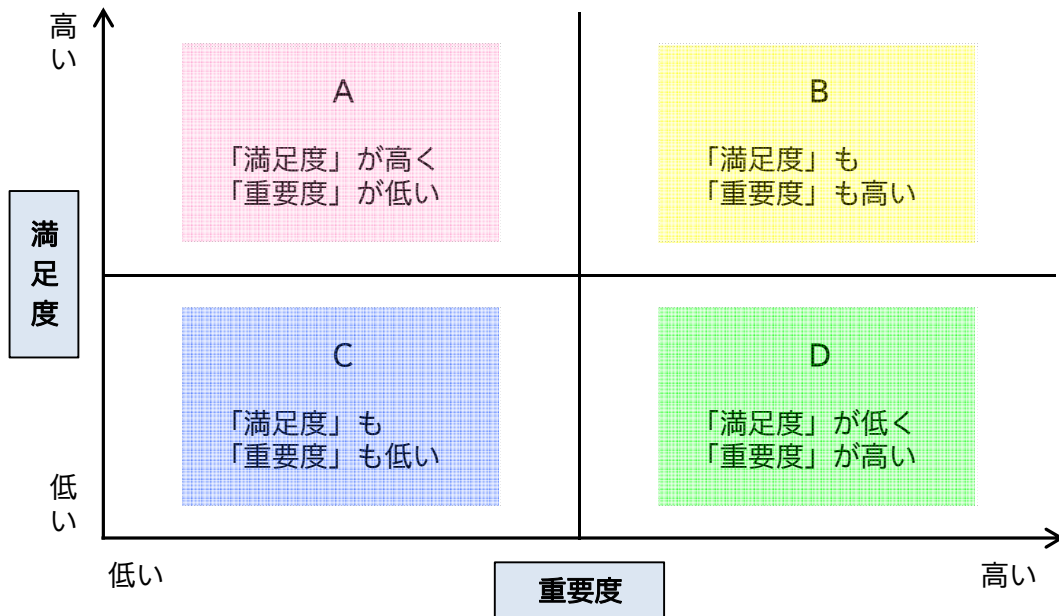
【2016年度】

順位	分野	項目
1位	Ⅲ 子育て・福祉・保健	高齢者福祉
2位	Ⅱ 教育・文化・スポーツ・交流	学校教育
3位	Ⅲ 子育て・福祉・保健	子育て
4位	Ⅲ 子育て・福祉・保健	医療
5位	V 産業・観光・雇用	雇用促進
6位	V 産業・観光・雇用	産業創出
7位	Ⅵ 都市計画・交通・防災	計画的なまちづくり
8位	Ⅵ 都市計画・交通・防災	交通・道路
9位	Ⅵ 都市計画・交通・防災	防犯・交通安全・消費者対策
10位	Ⅶ 原子力災害対策・復興	健康管理



## 《満足度と重要度の散布図》

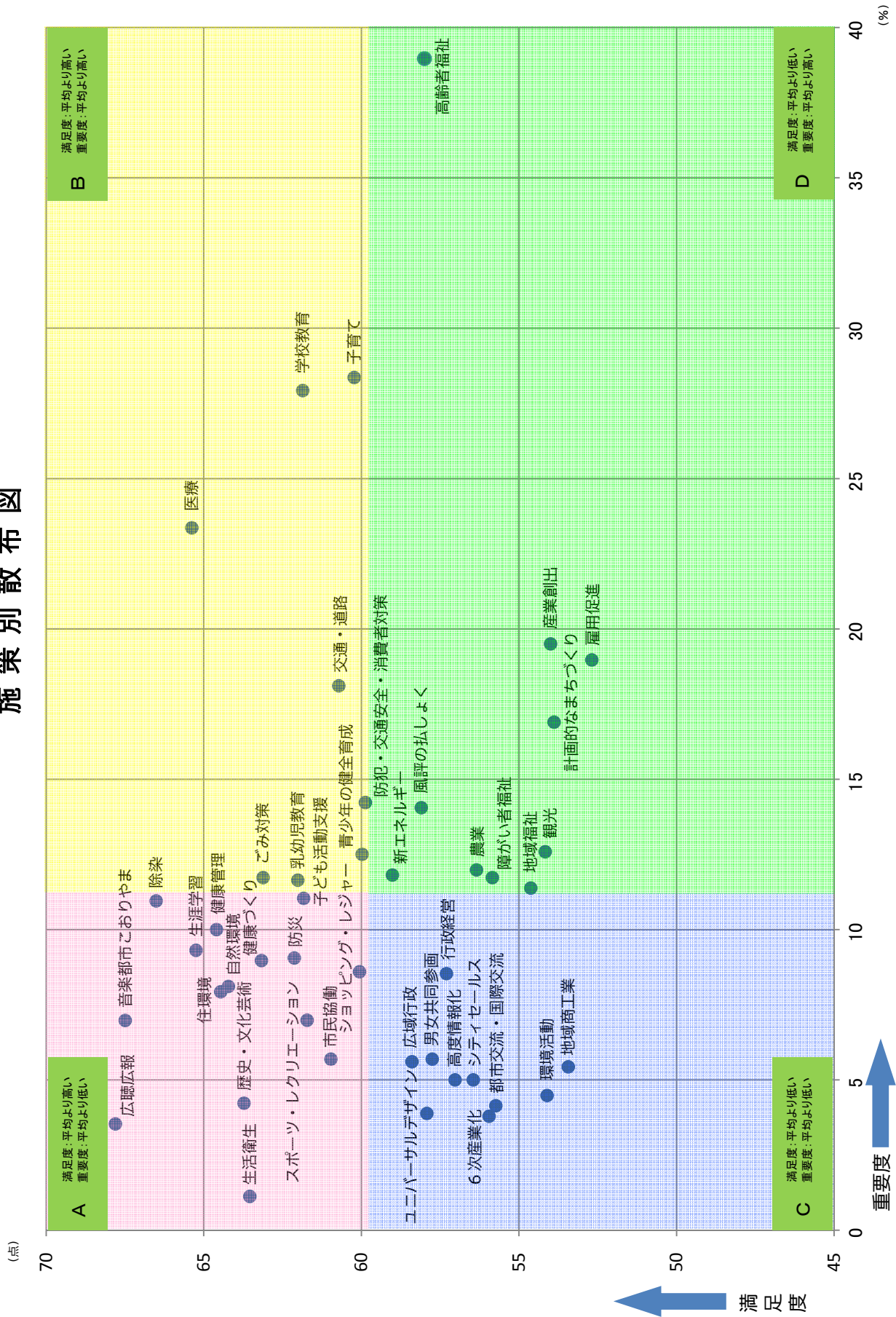
本市のまちづくり（取り組み）における項目間の相対的な位置付けを整理するため、「満足度」を縦軸、「重要度」を横軸にとり、各項目の「満足度」「重要度」の数値を散布図に示しました。「満足度」「重要度」の関係を表す領域線は、それぞれの平均値となります。



- A： 維持領域  
重要度は低いが満足度が高い取り組みは、現状を維持していく項目
- B： 重要維持領域  
重要度が高く満足度も高いため、引き続き重点的に維持していく項目
- C： 要検討領域  
重要度も満足度も低い取り組みは、市民ニーズを再認識し、必要があれば大きく改善する必要がある項目
- D： 重要改善領域  
重要度が高いが満足度が低いため、現在のやり方を変え満足度を高めていく必要がある項目

上記のそれぞれの領域に該当した項目の満足度や重要度の高低については、あくまで全体の平均と比較して、相対的に満足度や重要度が高い低いということとなります。

施策別散布図

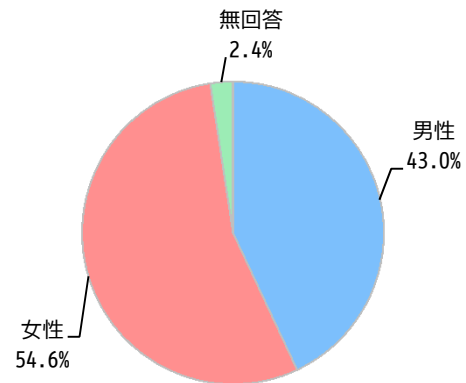


## 2 回答者の基本属性

### (1) 男女別

男女別の回答率は、男性43.0%、女性54.6%と女性の方が男性を11.6%上回っています。

	発送数			回答数		
	男性	女性	合計	男性	女性	無回答
計	1,250	1,250	2,500	499	633	28

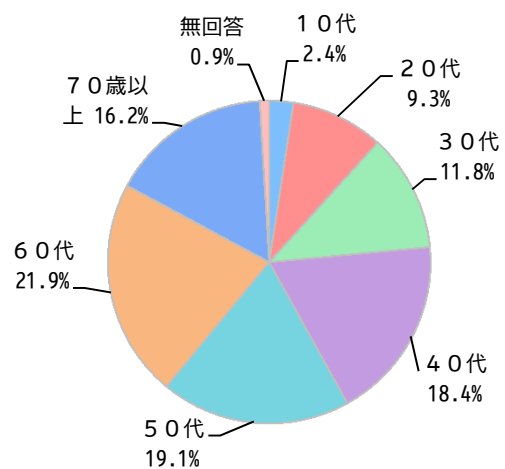


### (2) 年代別

年代別の回答率は、「70歳以上」が59.7%と最も多く、次いで「60代」の53.7%となっています。

一方、回答率が最も低いのは、「20代」の31.8%、次いで「30代」の33.7%となっています。

年齢層	発送数	回答数	回答率	構成比
10代	77	28	36.4%	2.4%
20代	340	108	31.8%	9.3%
30代	406	137	33.7%	11.8%
40代	465	214	46.0%	18.4%
50代	426	221	51.9%	19.1%
60代	471	253	53.7%	21.9%
70歳以上	315	188	59.7%	16.2%
無回答	-	11	-	0.9%
計	2,500	1,160	46.4%	100.0%

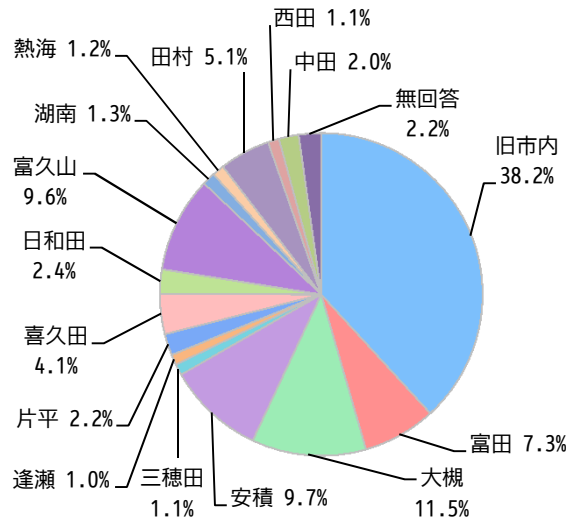


(3) 地域別

地域別の回答率は、「湖南」が60.0%と最も高く、次いで「中田」の57.5%、「大槻」の53.6%となっています。

一方、回答率が最も低いのは、「熱海」の32.6%、次いで「逢瀬」の34.3%、「三穂田」の36.1%となっています。

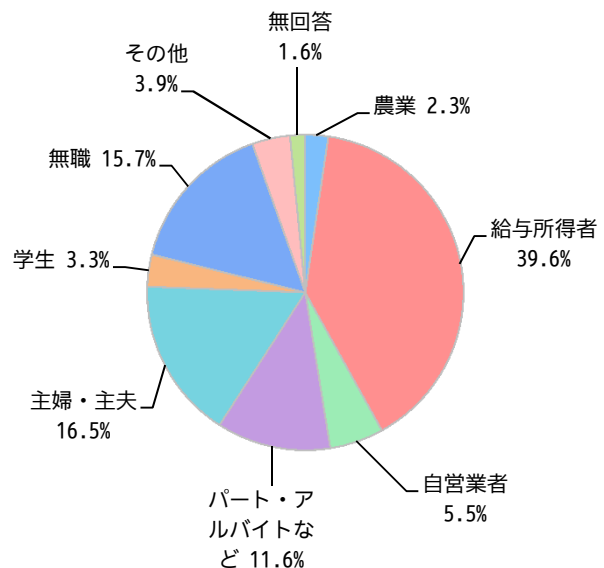
	発送数	回答数	回答率	構成比
旧市内	961	443	46.1%	38.2%
富田	196	85	43.4%	7.3%
大槻	248	133	53.6%	11.5%
安積	259	113	43.6%	9.7%
三穂田	36	13	36.1%	1.1%
逢瀬	35	12	34.3%	1.0%
片平	49	25	51.0%	2.2%
喜久田	91	47	51.6%	4.1%
日和田	75	28	37.3%	2.4%
富久山	265	111	41.9%	9.6%
湖南	25	15	60.0%	1.3%
熱海	43	14	32.6%	1.2%
田村	142	59	41.5%	5.1%
西田	35	13	37.1%	1.1%
中田	40	23	57.5%	2.0%
無回答	-	26	-	2.2%
計	2,500	1,160	46.4%	100.0%



(4) 職業別

有効回答数に占める職業別の割合は、「給与所得者」の39.6%が最も多く、次いで「主婦・主夫」の16.5%、「無職」の15.7%となっています。

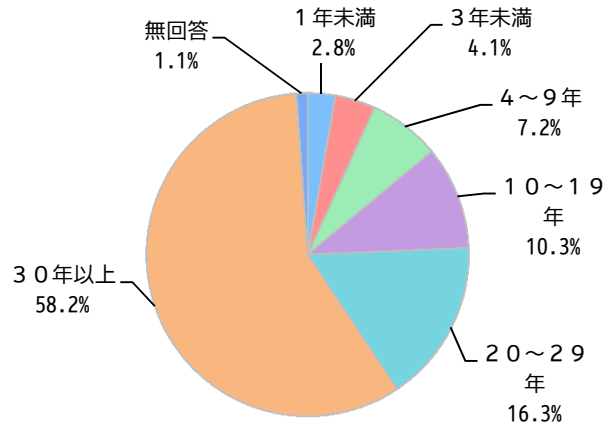
職業別	回答数	構成比
農業	27	2.3%
給与所得者	460	39.6%
自営業者	64	5.5%
パート・アルバイトなど	135	11.6%
主婦・主夫	191	16.5%
学生	38	3.3%
無職	182	15.7%
その他	45	3.9%
無回答	18	1.6%
計	1,160	100.0%



(5) 居住年数別

有効回答数に占める居住年数別の割合は、「30年以上」の58.2%が最も多く、次いで「20～29年」の16.3%、「10～19年」の10.3%となっています。

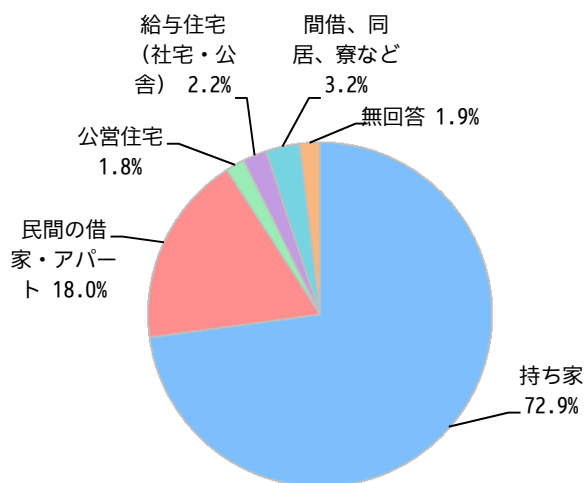
居住年数	回答数	構成比
1年未満	32	2.8%
3年未満	47	4.1%
4～9年	83	7.2%
10～19年	120	10.3%
20～29年	189	16.3%
30年以上	676	58.2%
無回答	13	1.1%
計	1,160	100.0%



(6) 居住形態別

有効回答数に占める居住形態別の割合は、「持ち家」の72.9%が最も多く、次いで「民間の借家・アパート」の18.0%となっています。

居住形態	回答数	構成比
持ち家	845	72.9%
民間の借家・アパート	209	18.0%
公営住宅	21	1.8%
給与住宅(社宅・公舎)	26	2.2%
間借、同居、寮など	37	3.2%
無回答	22	1.9%
計	1,160	100.0%





## 『市民提案制度「みなさんの声」』

郡山市では、まちづくりの主役である市民の皆さんの立場と視点に立ったまちづくりを進めています。

「みなさんの声」は、市民の皆さん一人ひとりの声を反映するための制度です。

お寄せいただいた貴重なご提案等は、より良い市政運営のために活用させていただきます。

### ☆☆専用用紙による投稿☆☆

市役所本庁舎1階、西庁舎1階、各行政センター及び市民サービスセンターに備えてあります。

### ☆☆郡山市ウェブサイトからの投稿☆☆

ウェブサイトをご利用ください。（「市民提案制度」のページから。）

### ☆☆ファックスによる投稿☆☆

ファックスをご利用ください。（フリーダイヤル：0120-435106）

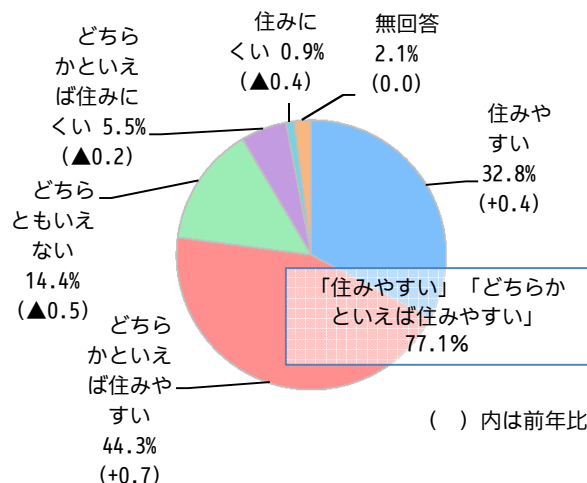
### 3 まちの住み心地について

#### (1) 郡山市は住みやすいまちか聞きました。(1つ選択)

##### ①全体

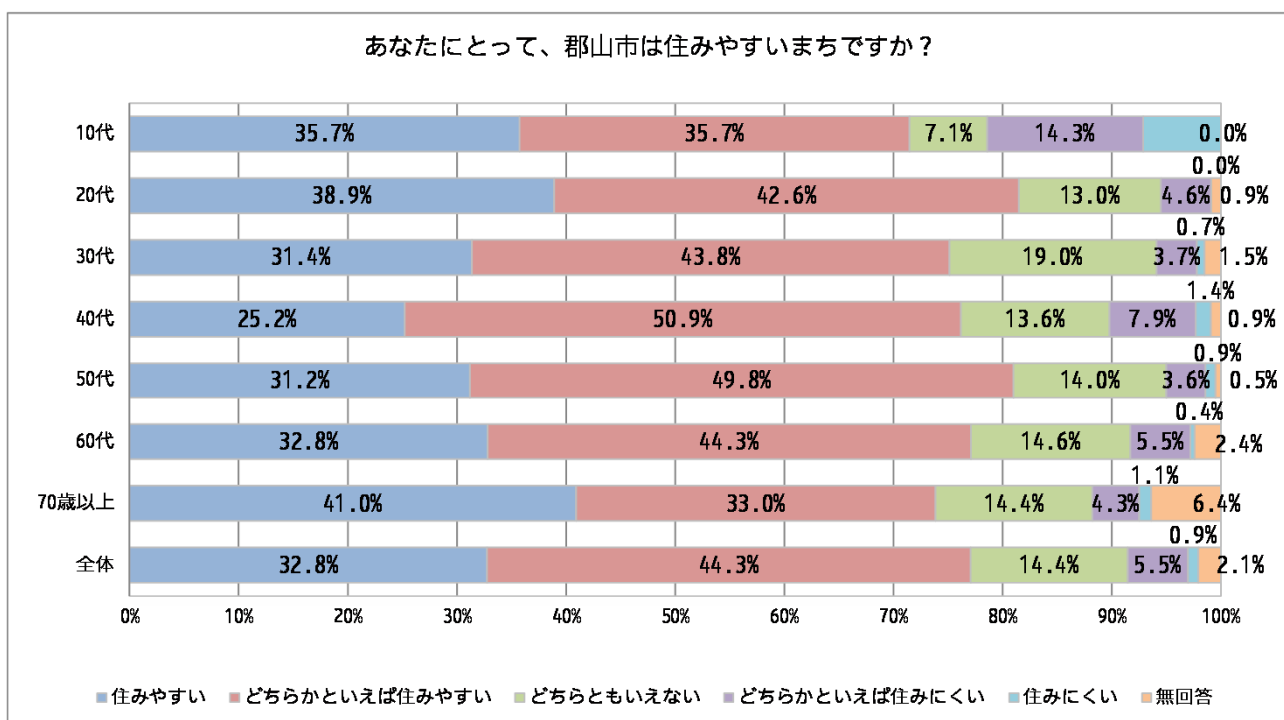
「どちらかといえば住みやすい」が44.3%と最も多く、次いで「住みやすい」が32.8%となっています。  
また、「どちらかといえば住みにくい」は5.5%、「住みにくい」は0.9%となっています。

項目	回答数	回答率
住みやすい	380	32.8%
どちらかといえば住みやすい	514	44.3%
どちらともいえない	167	14.4%
どちらかといえば住みにくい	64	5.5%
住みにくい	11	0.9%
無回答	24	2.1%
計	1,160	100.0%



##### ②年代別

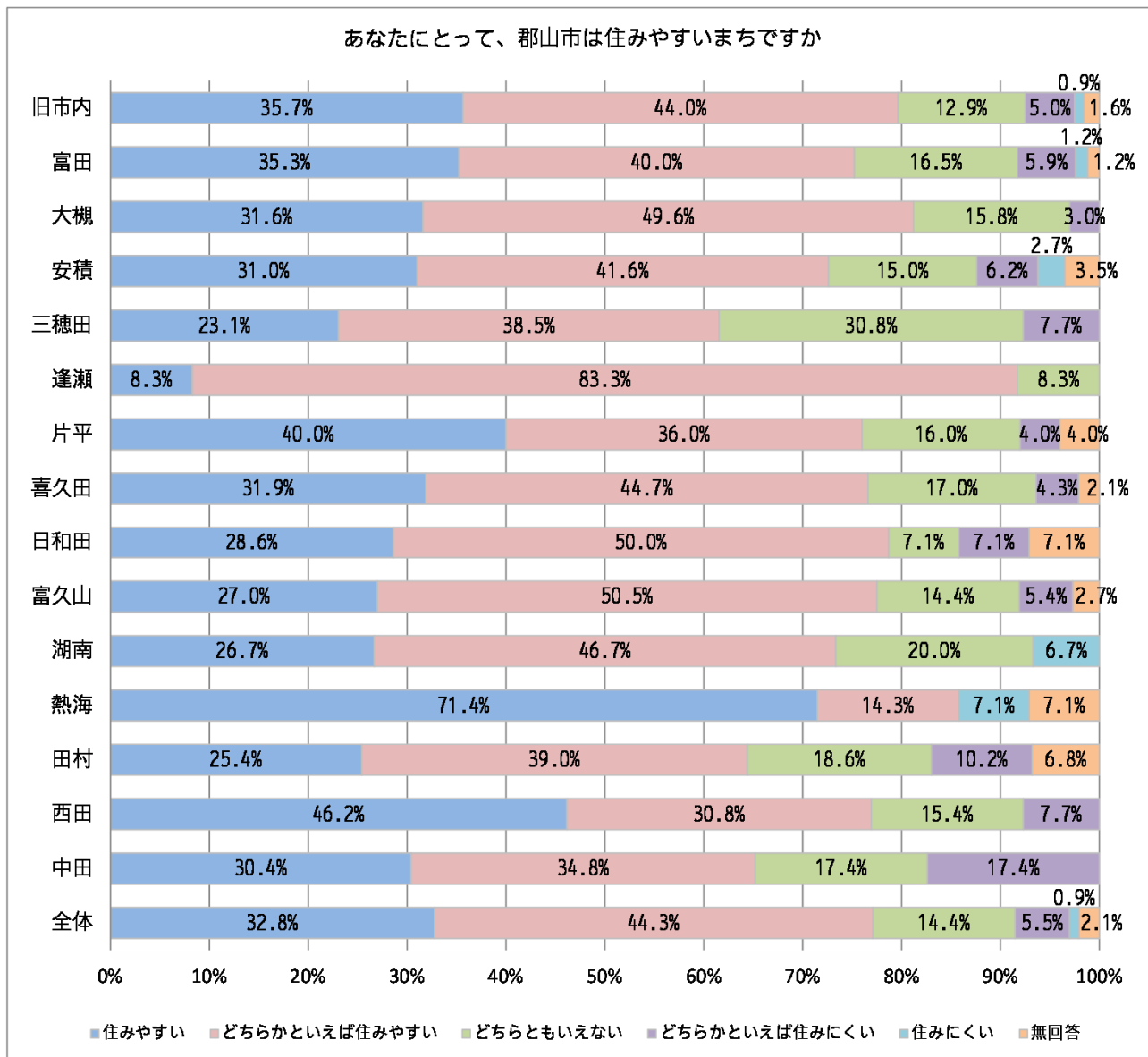
「住みやすい」と答えた割合が最も多かったのは、「70歳以上」の41.0%、次いで「20代」の38.9%、「10代」の35.7%となっています。





③地域別

「住みやすい」と答えた割合が最も多かったのは、「熱海」の71.4%、次いで「西田」の46.2%、「片平」の40.0%となっています。



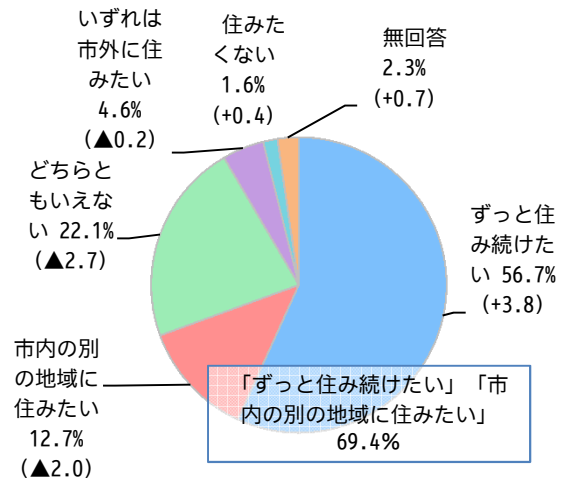
(2) 今後も郡山市に住みたいか聞きました。(1つ選択)

①全体

「ずっと住み続けたい」が56.7%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が12.7%となっています。

また、「いずれは市外に住みたい」は4.6%、「住みたくない」は1.6%となっています。

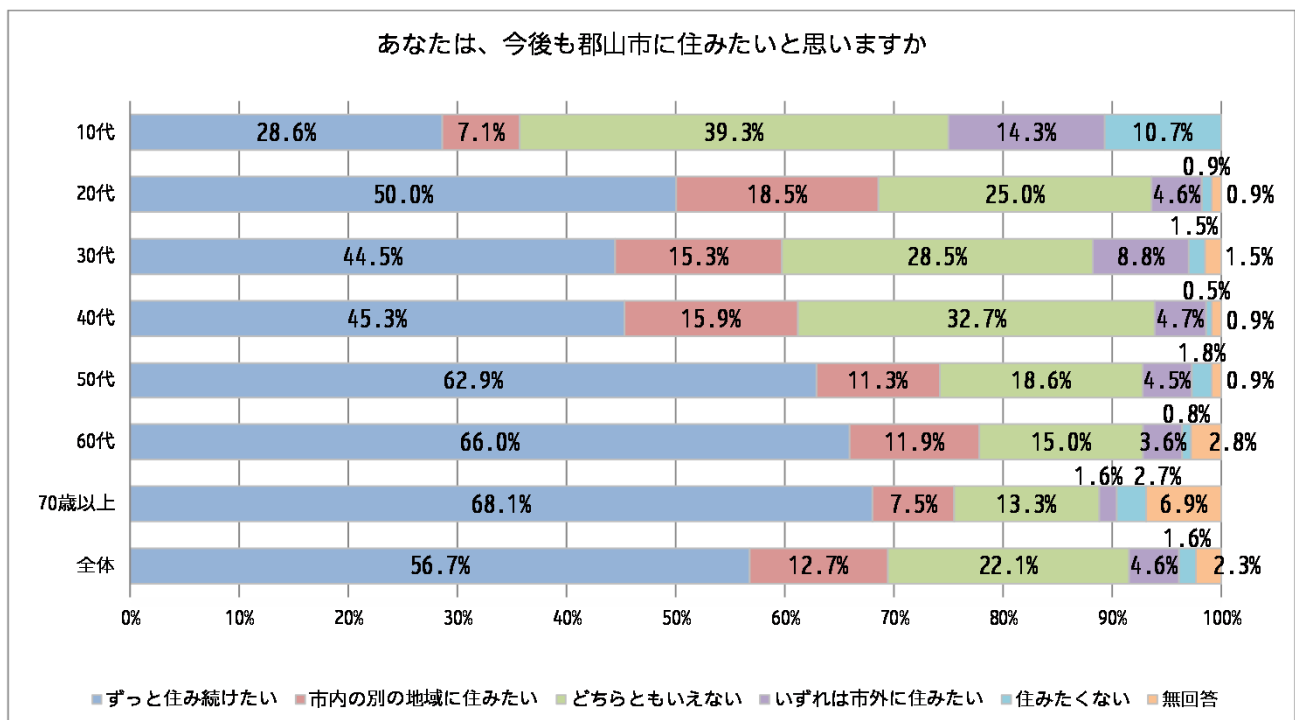
項目	回答数	回答率
ずっと住み続けたい	659	56.7%
市内の別の地域に住みたい	147	12.7%
どちらともいえない	256	22.1%
いずれは市外に住みたい	53	4.6%
住みたくない	18	1.6%
無回答	27	2.3%
計	1,160	100.0%



( )内は前年比

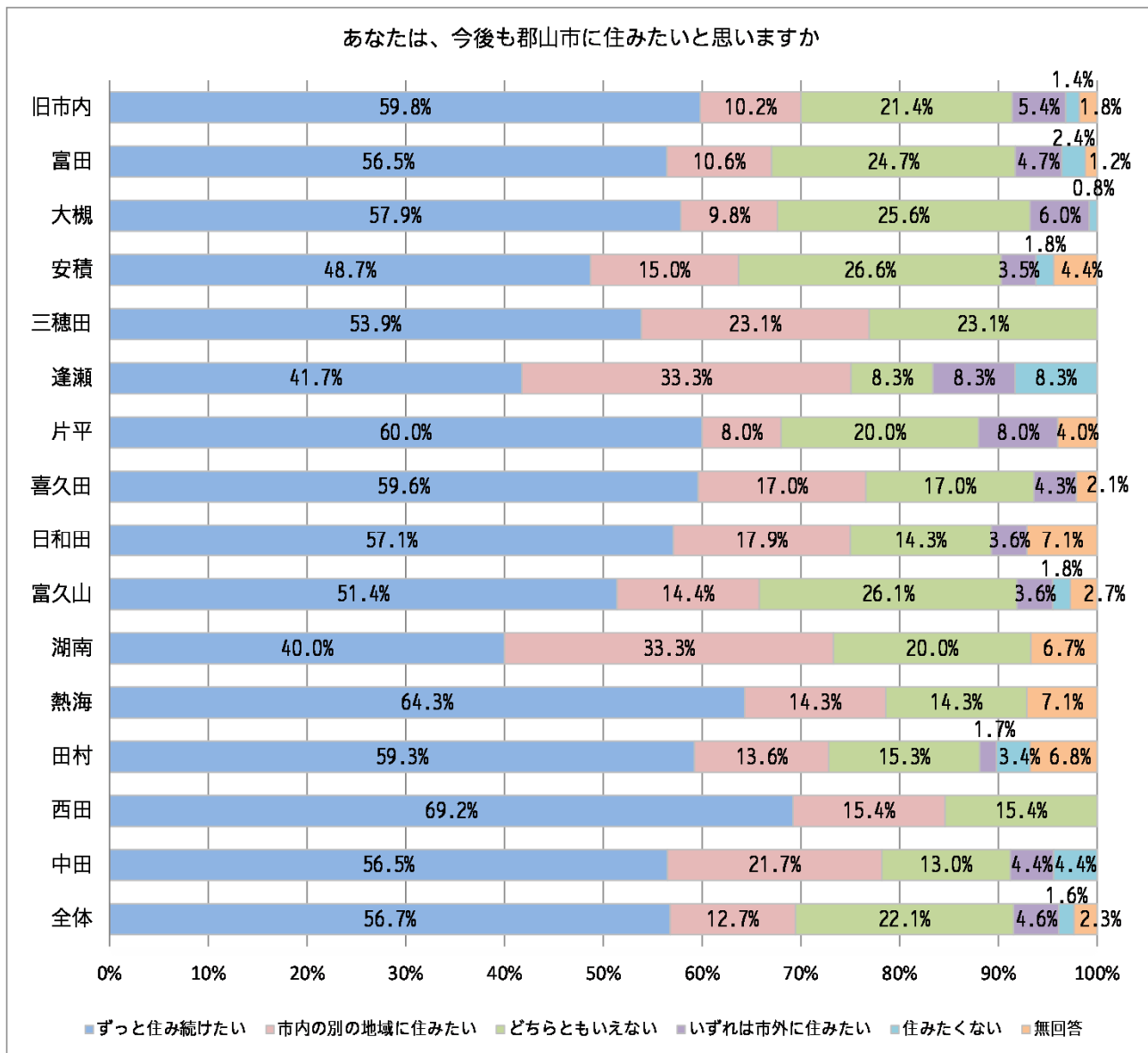
②年代別

「ずっと住み続けたい」と答えた割合が最も多かったのは、「70歳以上」の68.1%、次いで「60代」の66.0%、「50代」の62.9%となっています。



③地域別

「ずっと住み続けたい」と答えた割合が最も多かったのは、「西田」の69.2%、次いで「熱海」の64.3%、「片平」の60.0%となっています。



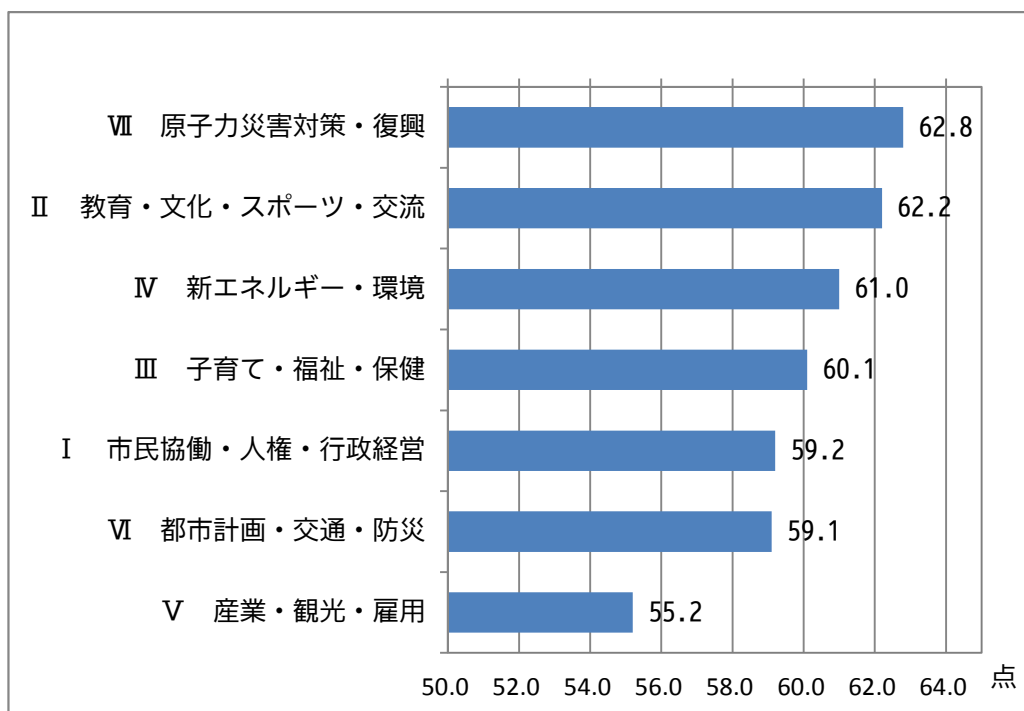
## 4 まちづくりについて【満足度】

### (1) 分野別の満足度ランキング

43項目（23ページ）の現在の取り組み状況について、それぞれに満足度を点数化し、各分野毎に平均点を求め、ランキングに表しました。（得点の出し方は23ページ）

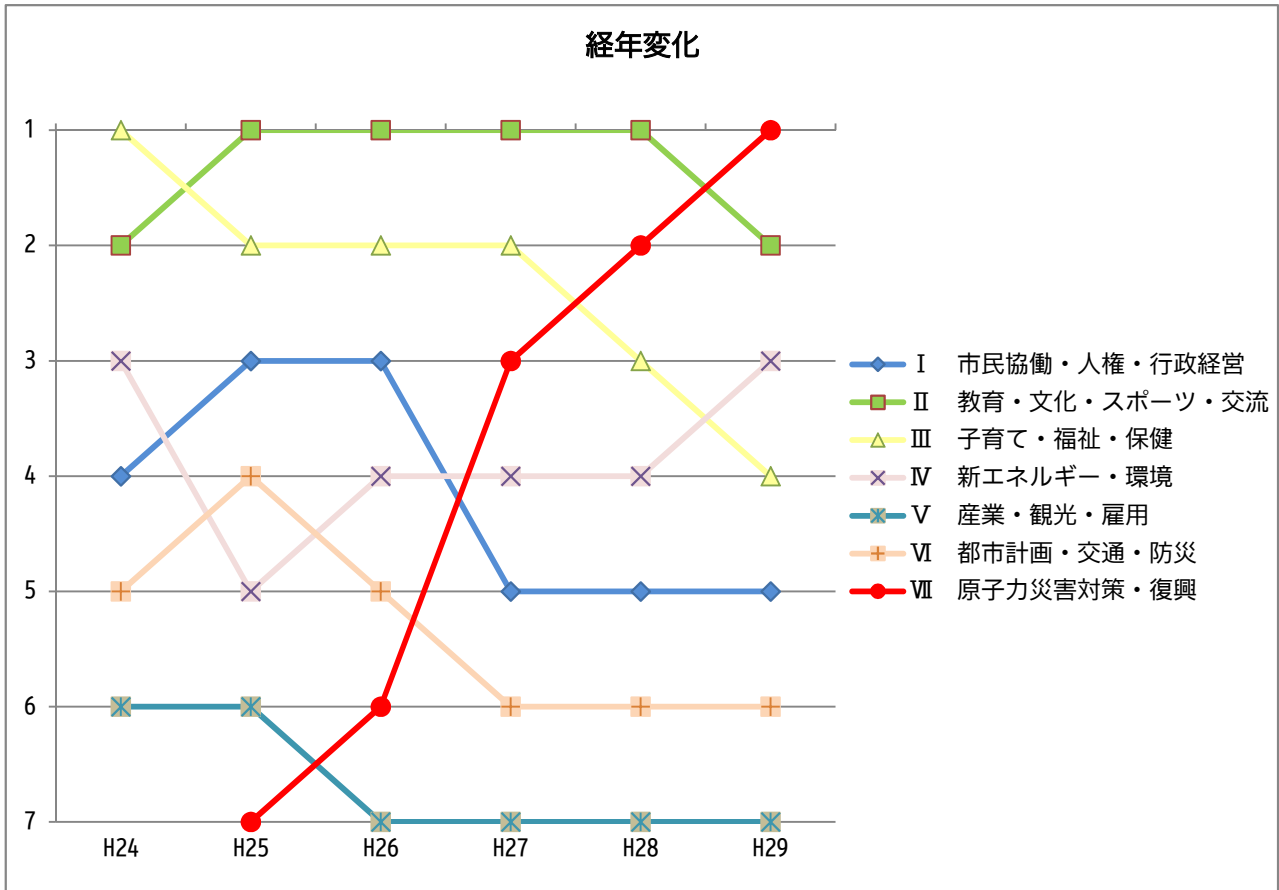
満足度が最も高かったのは、「原子力災害対策・復興」の62.8点、次いで「教育・文化・スポーツ・交流」の62.2点、「新エネルギー・環境」の61.0点となっています。

順位	前年度 順位		分野	点数
1位	(2位)	↑	Ⅶ 原子力災害対策・復興	62.8
2位	(1位)	↓	Ⅱ 教育・文化・スポーツ・交流	62.2
3位	(4位)	↑	Ⅳ 新エネルギー・環境	61.0
4位	(3位)	↓	Ⅲ 子育て・福祉・保健	60.1
5位	(5位)	→	Ⅰ 市民協働・人権・行政経営	59.2
6位	(6位)	→	Ⅵ 都市計画・交通・防災	59.1
7位	(7位)	→	Ⅴ 産業・観光・雇用	55.2



過去4年間「教育・文化・スポーツ」が1位でしたが、今年度は「原子力災害対策・復興」が入れ替わって1位になりました。

また、「新エネルギー・環境」が昨年度の4位から3位に順位を上げ、「子育て・福祉・保健」が昨年度の3位から4位に順位を下げました。



(2) 項目別の満足度ランキング

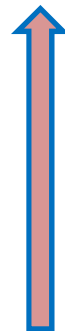
43項目（23ページ）の現在の取り組み状況について、どのように感じているか選択（満足度）し、それぞれに点数化しランキングに表しました。（得点の出し方は23ページ）

「音楽都市こおりやま」や「生涯学習」「歴史・文化芸術」など、市民生活に潤いをプラスするための施策や、「医療」や「健康管理」「生活衛生」「健康づくり」など、市民生活に直接結びつく施策が上位にきています。また、「スポーツ・レクリエーション」や「風評の払しょく」「農業」が大きく順位を上げています。

【満足度】平均59.8点

順位	前年度 順位		項目	点数
1位	(1位)	→	I-2 広聴広報	67.8
2位	(2位)	→	II-14 音楽都市こおりやま	67.5
3位	(4位)	↗	VII-40 除染	66.5
4位	(3位)	↘	III-22 医療	65.4
5位	(9位)	↗	II-12 生涯学習	65.2
6位	(7位)	↗	VII-41 健康管理	64.6
7位	(5位)	↘	IV-28 住環境	64.5
8位	(11位)	↗	IV-27 自然環境	64.2
9位	(10位)	↗	II-13 歴史・文化芸術	63.7
10位	(8位)	↘	III-23 生活衛生	63.5
11位	(5位)	↓	III-21 健康づくり	63.2
12位	(12位)	→	IV-26 ごみ対策	63.1
13位	(16位)	↗	VI-38 防災	62.1
14位	(14位)	→	II-9 乳幼児教育	62.0
15位	(15位)	→	II-10 学校教育	61.9
16位	(20位)	↗	VII-42 子ども活動支援	61.8
17位	(22位)	↗	II-15 スポーツ・レクリエーション	61.7
18位	(13位)	↓	I-1 市民協働	61.0
19位	(23位)	↗	VI-37 交通・道路	60.7
20位	(19位)	↘	III-17 子育て	60.2
21位	(17位)	↘	V-31 ショッピング・レジャー	60.1
22位	(21位)	↘	II-11 青少年の健全育成	60.0
23位	(27位)	↗	VI-39 防犯・交通安全・消費者対策	59.9
24位	(25位)	↗	IV-24 新エネルギー	59.0
25位	(25位)	→	I-8 広域行政	58.4
26位	(31位)	↗	VII-43 風評の払しょく	58.1
27位	(18位)	↓	III-19 高齢者福祉	58.0
28位	(28位)	→	I-3 ユニバーサルデザイン	57.9
29位	(29位)	→	I-4 男女共同参画	57.8
30位	(30位)	→	I-5 行政経営	57.3
31位	(24位)	↓	I-7 高度情報化	57.0
32位	(32位)	→	I-6 シティプロモーション	56.4
33位	(37位)	↗	V-29 農業	56.3
34位	(36位)	↗	V-34 6次産業化	55.9
35位	(33位)	↘	III-20 障がい者福祉	55.8
36位	(34位)	↘	II-16 都市交流・国際交流	55.7
37位	(35位)	↘	III-18 地域福祉	54.6
38位	(41位)	↗	V-33 観光	54.2
39位	(38位)	↘	IV-25 環境活動	54.1
40位	(39位)	↘	V-32 産業創出	54.0
41位	(42位)	↗	VI-36 計画的なまちづくり	53.9
42位	(40位)	↘	V-30 地域商工業	53.4
43位	(43位)	→	V-35 雇用促進	52.7

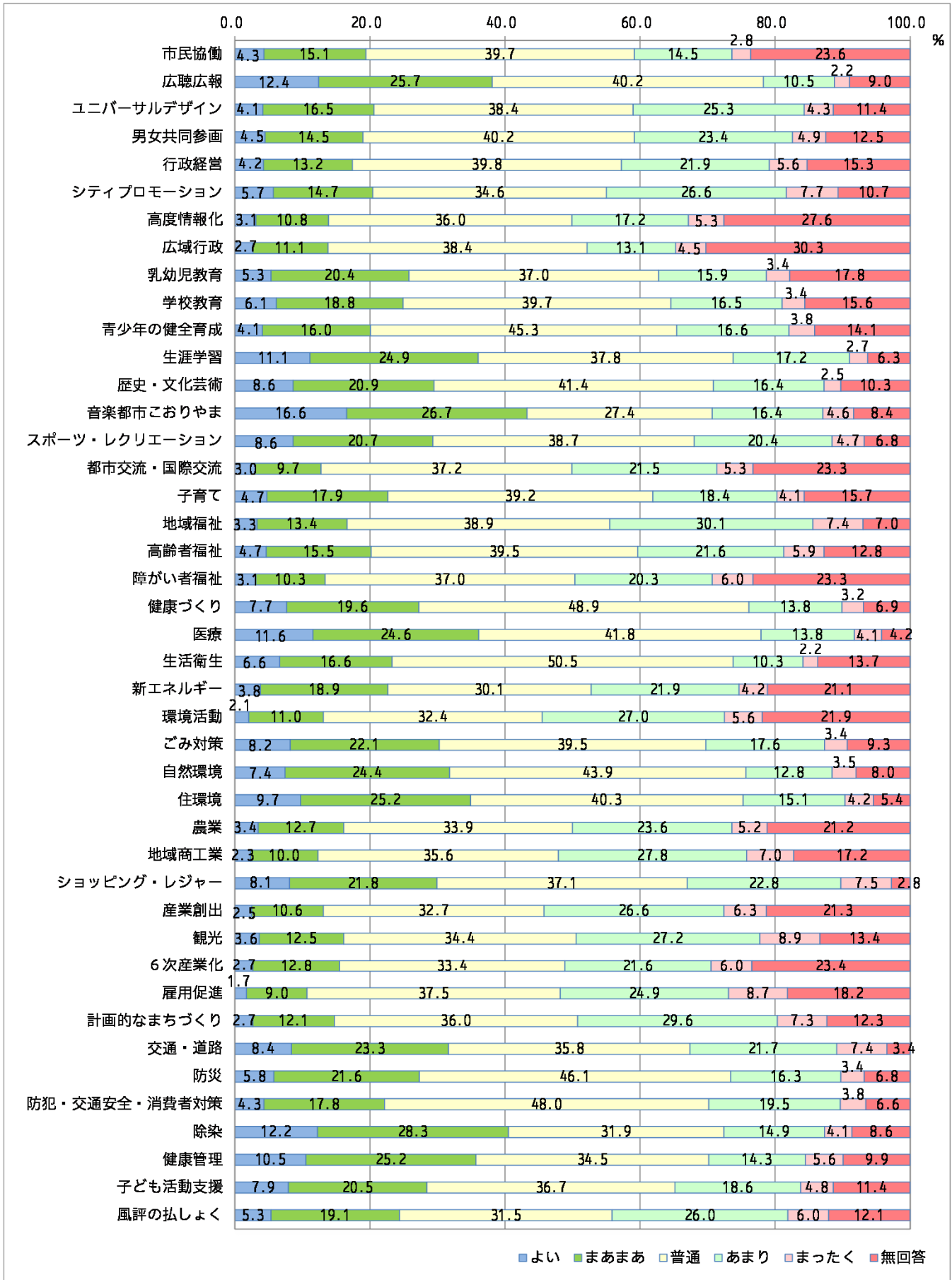
平均より高い



平均より低い



(3) 項目別の満足度回答状況

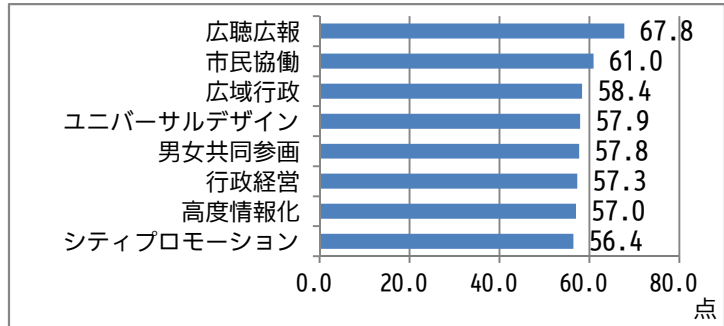


(4) 分野別・項目別の満足度ランキング

**分野Ⅰ** 市民協働・人権・行政経営

満足度が最も高かったのは、「広聴広報」の67.8点で、次いで「市民協働」の61.0点、「広域行政」の58.4点となっています。

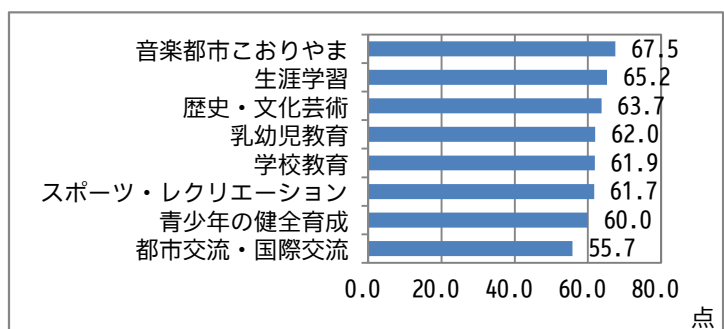
順位	項目	満足度
1	広聴広報	67.8
2	市民協働	61.0
3	広域行政	58.4
4	ユニバーサルデザイン	57.9
5	男女共同参画	57.8
6	行政経営	57.3
7	高度情報化	57.0
8	シティプロモーション	56.4



**分野Ⅱ** 教育・文化・スポーツ・交流

満足度が最も高かったのは、「音楽都市こおりやま」の67.5点、次いで「生涯学習」の65.2点、「歴史・文化芸術」の63.7点となっています。

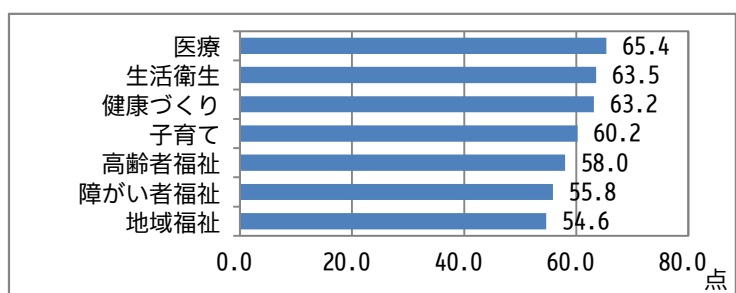
順位	項目	満足度
1	音楽都市こおりやま	67.5
2	生涯学習	65.2
3	歴史・文化芸術	63.7
4	乳幼児教育	62.0
5	学校教育	61.9
6	スポーツ・レクリエーション	61.7
7	青少年の健全育成	60.0
8	都市交流・国際交流	55.7



**分野Ⅲ** 子育て・福祉・保健

満足度が最も高かったのは、「医療」の65.4点、次いで「生活衛生」の63.5点、「健康づくり」の63.2点となっています。

順位	項目	満足度
1	医療	65.4
2	生活衛生	63.5
3	健康づくり	63.2
4	子育て	60.2
5	高齢者福祉	58.0
6	障がい者福祉	55.8
7	地域福祉	54.6

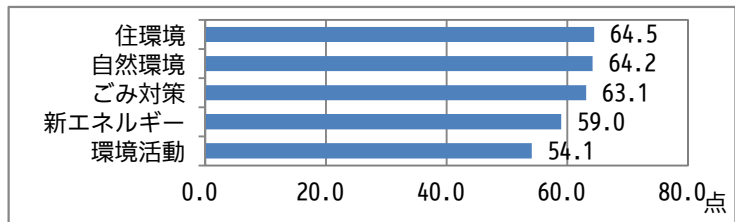




**分野Ⅳ 新エネルギー・環境**

満足度が最も高かったのは、「住環境」の64.5点、次いで「自然環境」の64.2点、「ごみ対策」の63.1点となっています。

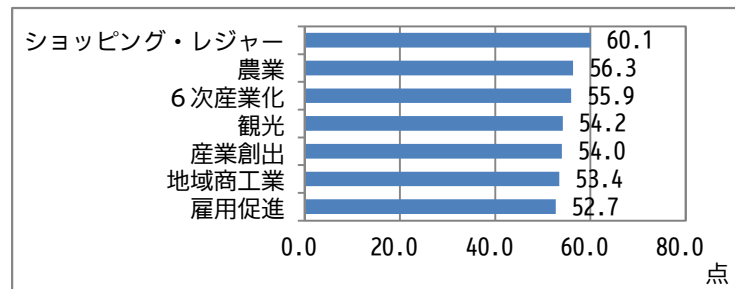
順位	項目	満足度
1	住環境	64.5
2	自然環境	64.2
3	ごみ対策	63.1
4	新エネルギー	59.0
5	環境活動	54.1



**分野Ⅴ 産業・観光・雇用**

満足度が最も高かったのは、「ショッピング・レジャー」の60.1点、次いで「農業」の56.3点、「6次産業化」の55.9点となっています。

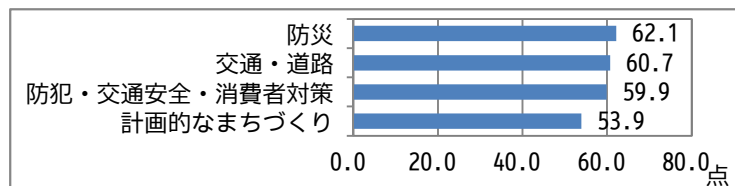
順位	項目	満足度
1	ショッピング・レジャー	60.1
2	農業	56.3
3	6次産業化	55.9
4	観光	54.2
5	産業創出	54.0
6	地域商工業	53.4
7	雇用促進	52.7



**分野Ⅵ 都市計画・交通・道路**

満足度が最も高かったのは、「防災」の62.1点、次いで「交通・道路」の60.7点、「防犯・交通安全・消費者対策」の59.9点となっています。

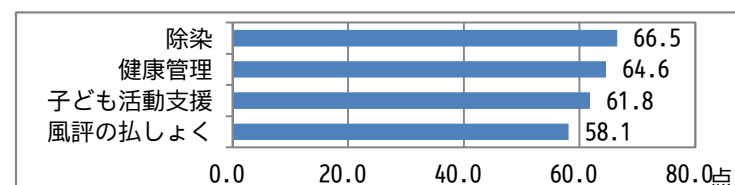
順位	項目	満足度
1	防災	62.1
2	交通・道路	60.7
3	防犯・交通安全・消費者対策	59.9
4	計画的なまちづくり	53.9



**分野Ⅶ 原子力災害対策・復興**

満足度が最も高かったのは、「除染」の66.5点、次いで「健康管理」の64.6点、「子ども活動支援」の61.8点となっています。

順位	項目	満足度
1	除染	66.5
2	健康管理	64.6
3	子ども活動支援	61.8
4	風評の払しょく	58.1



《参考》

◆得点の出し方

項目毎に配点し、「よい」＝5点を100点として計算（×20）したものに回答した人数を掛け、回答者の合計人数で割ります。（無回答は対象外）

満足度		得点
よい	→	5
まあまあ	→	4
普通	→	3
あまり	→	2
まったく	→	1

【得点の出し方】（「よい」＝5点を100点として計算）

$$\text{点数} = \frac{(\text{「よい」を選んだ人数}) \times 5 + (\text{「まあまあ」を選んだ人数}) \times 4 + (\text{「普通」を選んだ人数}) \times 3 + (\text{「あまり」を選んだ人数}) \times 2 + (\text{「まったく」を選んだ人数}) \times 1}{(\text{回答者の合計人数})} \times 20$$

例えば、「よい」144人、「まあまあ」298人、「普通」466人、「あまり」122人、「まったく」26人だと

$$\text{点数} = \frac{\underbrace{(144人) \times 5点}_{720} + \underbrace{(298人) \times 4点}_{1,192} + \underbrace{(466人) \times 3点}_{1,398} + \underbrace{(122人) \times 2点}_{244} + \underbrace{(26人) \times 1点}_{26}}{1,056人 \text{ (回答者の合計人数)}} \times 20 = 67.8 \text{ (点) となります。}$$

※仮に、回答者全員が「よい」を選択すれば、平均得点は5点（最高点）となり、100点となります。  
また、回答者全員が「普通」を選択すれば、60点、回答者全員が「まったく」を選択すれば20点となります。

◆7分野43項目

分 野		項 目
I (8項目)	市民協働・ 人権・行政経営	(1)市民協働 (2)広聴広報 (3)ユニバーサルデザイン
		(4)男女共同参画 (5)行政経営 (6)シティプロモーション
		(7)高度情報化 (8)広域行政
II (8項目)	教育・文化・ スポーツ・交流	(9)乳幼児教育 (10)学校教育 (11)青少年の健全育成
		(12)生涯学習 (13)歴史・文化芸術
		(14)音楽都市こおりやま (15)スポーツ・レクリエーション
III (7項目)	子育て・福祉・ 保健	(16)都市交流・国際交流
		(17)子育て (18)地域福祉 (19)高齢者福祉
		(20)障がい者福祉 (21)健康づくり (22)医療 (23)生活衛生
IV (5項目)	新エネルギー・ 環境	(24)新エネルギー (25)環境活動 (26)ごみ対策
		(27)自然環境 (28)住環境
V (7項目)	産業・観光・ 雇用	(29)農業 (30)地域商工業 (31)ショッピング・レジャー
		(32)産業創出 (33)観光 (34)6次産業化 (35)雇用促進
VI (4項目)	都市計画・ 交通・防災	(36)計画的なまちづくり (37)交通・道路 (38)防災
		(39)防犯・交通安全・消費者対策
VII (4項目)	原子力災害対策・ 復興	(40)除染 (41)健康管理 (42)子ども活動支援
		(43)風評の払しょく



## 『郡山市の情報を発信しています』

### 広報こおりやま

子育て情報や市政に関する情報など、読んで楽しい「広報こおりやま」。町内会や自治会を通じてお配りしているほか、公共施設や商業施設などに備えてあります。  
毎月1日発行（市ウェブサイトでも公開しています。）

### 郡山市ウェブサイト

季節のイベントなど、旬な情報をお届けする「郡山市のポータルサイト」。知りたい情報を分かりやすくお伝えしています。  
↓郡山市ウェブサイト  
<http://www.city.koriyama.lg.jp/>

### 郡山市公式フェイスブック

がんばっている皆さんのスマイルメッセージなど、郡山の元気や魅力を配信する「郡山市公式フェイスブック」。フェイスブックに登録していなくても市ウェブサイトからご覧になれます。  
↓郡山市公式フェイスブック  
<http://www.facebook.com/KoriyamaCity>

### ツイッター

<がくとくんTwitter>  
[@gakuto.koriyama](https://twitter.com/gakuto.koriyama)

<防災こおりやまTwitter>  
[@bousai.koriyama](https://twitter.com/bousai.koriyama)

### L I N E

- ・アカウント名：郡山市役所
- ・ID：@koryamacity

### I n s t a g r a m

- ・アカウント名：koryama\_citypromotion
- ・URL：<https://instagram.com/koryamacitypromotion/>

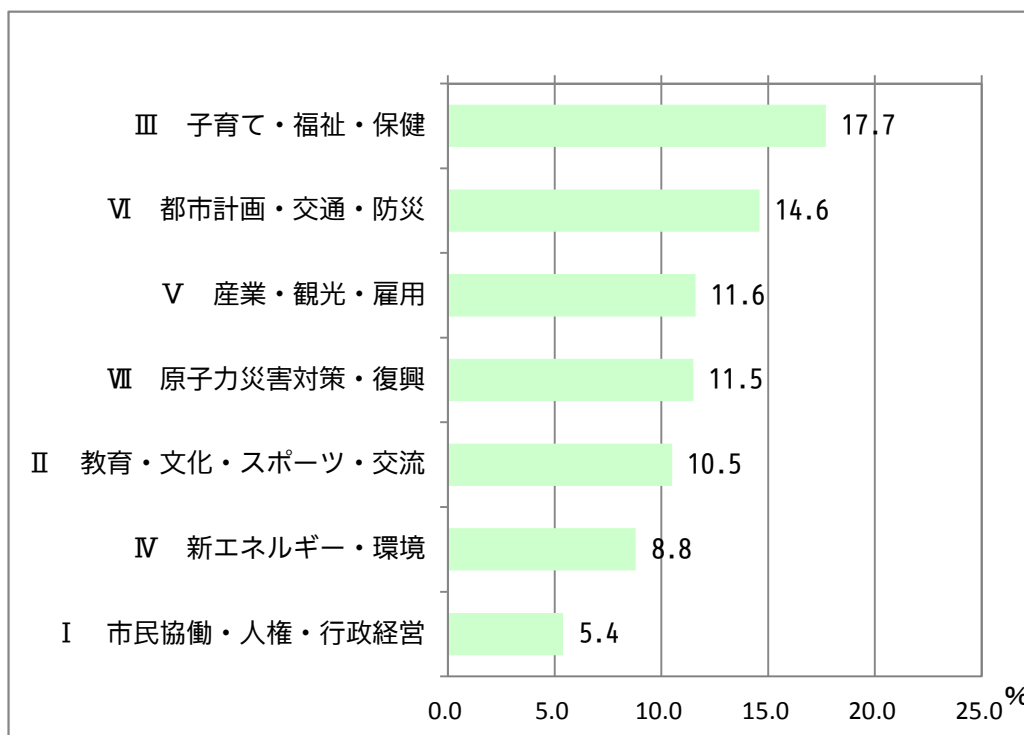
## 5 これからの取り組みについて【重要度】

### (1) 分野別の重要度ランキング

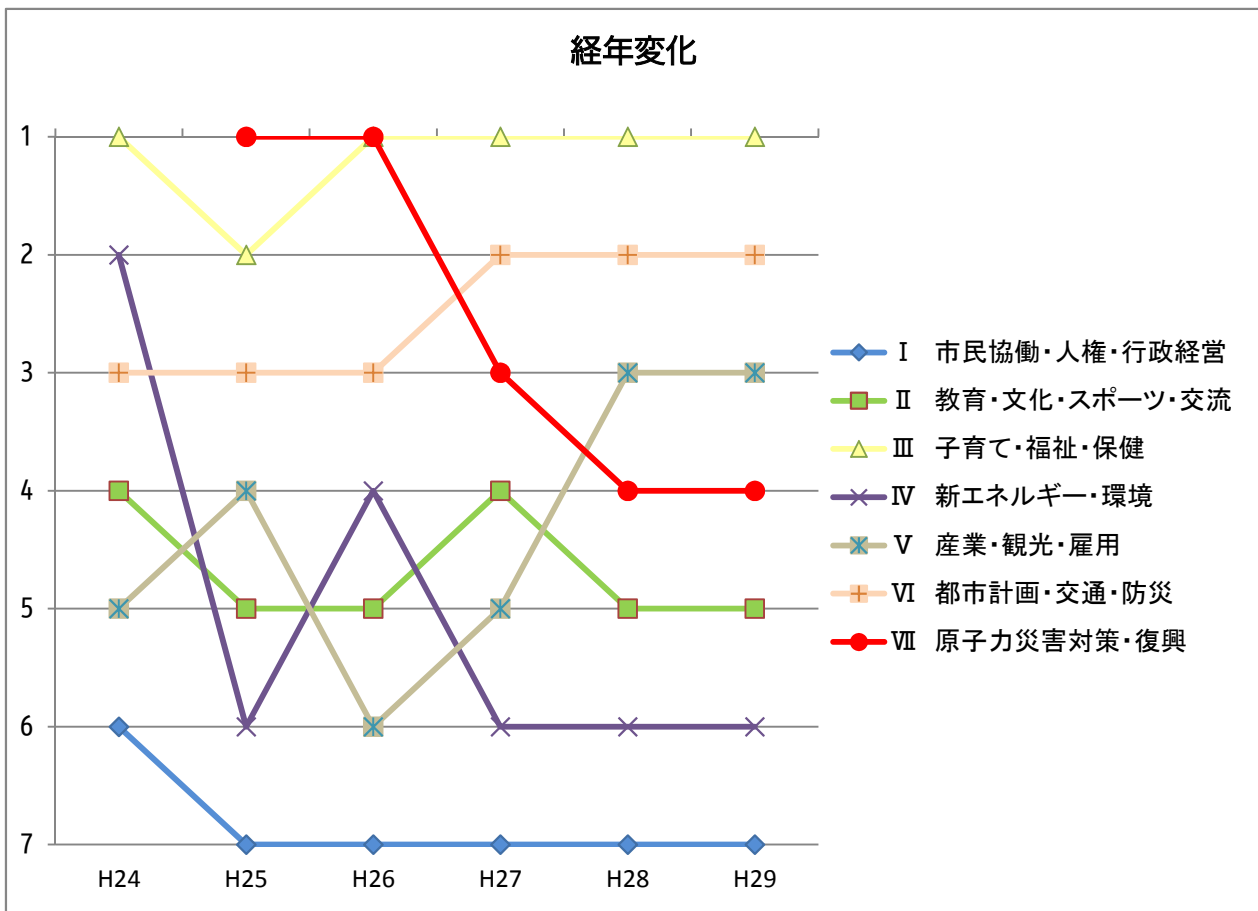
43項目（31ページ）のうち今後重点的に取り組んでほしい取り組み（重要度）の回答率を、各分野毎に平均回答率を求め、ランキングに表しました。（回答率の出し方は31ページ）

重要度が最も高かったのは、「子育て・福祉・保健」の17.7%、次いで「都市計画・交通・防災」の14.6%、「産業・観光・雇用」の11.6%となっています。

順位	前年度 順位		分野	回答率
1位	(1位)	→	Ⅲ 子育て・福祉・保健	17.7
2位	(2位)	→	Ⅵ 都市計画・交通・防災	14.6
3位	(3位)	→	Ⅴ 産業・観光・雇用	11.6
4位	(4位)	→	Ⅶ 原子力災害対策・復興	11.5
5位	(5位)	→	Ⅱ 教育・文化・スポーツ・交流	10.5
6位	(6位)	→	Ⅳ 新エネルギー・環境	8.8
7位	(7位)	→	Ⅰ 市民協働・人権・行政経営	5.4



1位は「子育て・福祉・保健」、2位は「都市計画・交通・防災」、3位は「産業・観光・雇用」となっており、以下7位まで昨年度から順位の変動はありませんでした。



## (2) 項目別の重要度ランキング

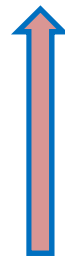
43項目（31ページ）の取り組みから今後重点的に取り組んでほしいものを選択（重要度）し、それぞれの回答率をランキングに表しました。（回答率の出し方は31ページ）

「高齢者福祉」や「子育て」「学校教育」「医療」など、市民が生活していくうえで必要不可欠な施策や、「産業創出」や「雇用促進」など、未来に向けた施策が上位にきています。また、「風評の払しょく」や「農業」「障がい者福祉」「生涯学習」が大きく順位を上げています。

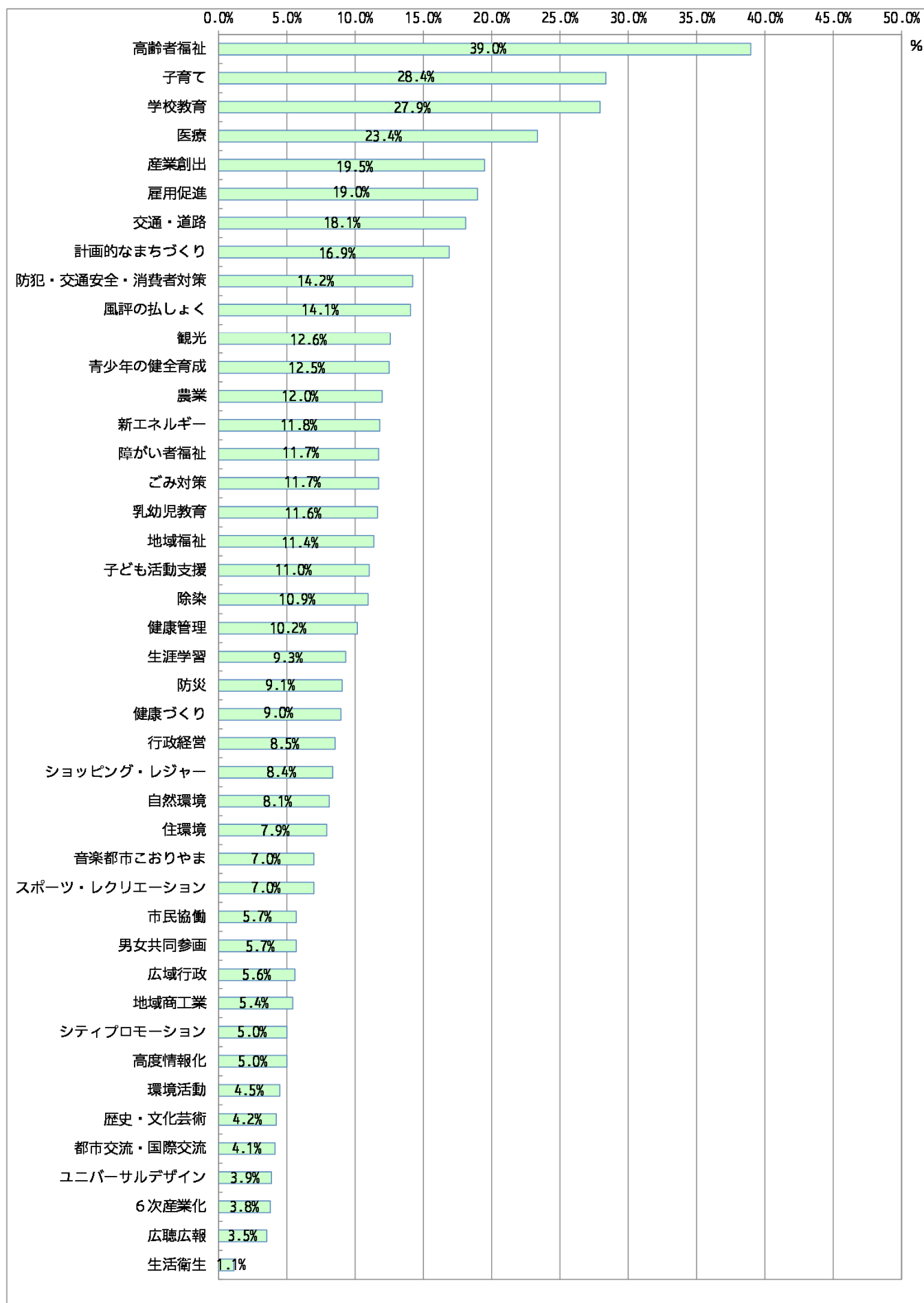
【重要度】 平均11.2%

順位	前年度 順位		項目	回答率
1位	(1位)	→	Ⅲ-19 高齢者福祉	39.0
2位	(3位)	↗	Ⅲ-17 子育て	28.4
3位	(2位)	↘	Ⅱ-10 学校教育	27.9
4位	(4位)	→	Ⅲ-22 医療	23.4
5位	(6位)	↗	Ⅴ-32 産業創出	19.5
6位	(5位)	↘	Ⅴ-35 雇用促進	19.0
7位	(8位)	↗	Ⅵ-37 交通・道路	18.1
8位	(7位)	↘	Ⅵ-36 計画的なまちづくり	16.9
9位	(9位)	→	Ⅵ-39 防犯・交通安全・消費者対策	14.2
10位	(16位)	↑	Ⅶ-43 風評の払しょく	14.1
11位	(11位)	→	Ⅴ-33 観光	12.6
12位	(12位)	→	Ⅱ-11 青少年の健全育成	12.5
12位	(22位)	↑	Ⅴ-29 農業	12.0
14位	(14位)	→	Ⅳ-24 新エネルギー	11.8
15位	(21位)	↑	Ⅲ-20 障がい者福祉	11.7
15位	(12位)	↘	Ⅳ-26 ごみ対策	11.7
17位	(19位)	↗	Ⅱ-9 乳幼児教育	11.6
18位	(16位)	↘	Ⅲ-18 地域福祉	11.4
19位	(15位)	↘	Ⅶ-42 子ども活動支援	11.0
20位	(24位)	↗	Ⅶ-40 除染	10.9
21位	(10位)	↓	Ⅶ-41 健康管理	10.0
22位	(31位)	↑	Ⅱ-12 生涯学習	9.3
23位	(18位)	↓	Ⅵ-38 防災	9.1
24位	(27位)	↗	Ⅲ-21 健康づくり	9.0
25位	(27位)	↗	Ⅴ-31 ショッピング・レジャー	8.6
26位	(29位)	↗	Ⅰ-5 行政経営	8.5
27位	(25位)	↘	Ⅳ-27 自然環境	8.1
28位	(20位)	↓	Ⅳ-28 住環境	7.9
29位	(22位)	↓	Ⅱ-14 音楽都市こおりやま	7.0
29位	(25位)	↘	Ⅱ-15 スポーツ・レクリエーション	7.0
31位	(32位)	↗	Ⅰ-1 市民協働	5.7
31位	(33位)	↗	Ⅰ-4 男女共同参画	5.7
33位	(35位)	↗	Ⅰ-8 広域行政	5.6
34位	(30位)	↘	Ⅴ-30 地域商工業	5.4
35位	(34位)	↘	Ⅰ-6 シティプロモーション	5.0
35位	(38位)	↗	Ⅰ-7 高度情報化	5.0
37位	(39位)	↗	Ⅳ-25 環境活動	4.5
38位	(35位)	↘	Ⅱ-13 歴史・文化芸術	4.2
39位	(42位)	↗	Ⅱ-16 都市交流・国際交流	4.1
40位	(40位)	→	Ⅰ-3 ユニバーサルデザイン	3.9
41位	(41位)	→	Ⅴ-34 6次産業化	3.8
42位	(37位)	↓	Ⅰ-2 広聴広報	3.5
43位	(43位)	→	Ⅲ-23 生活衛生	1.1

平均より高い



平均より低い

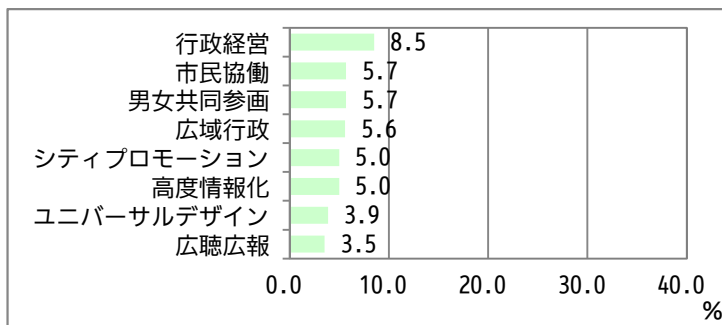


### (3) 分野別・項目別の重要度ランキング

#### 分野Ⅰ 市民協働・人権・行政経営

重要度が最も高かったのは、「行政経営」の8.5%で、次いで「市民協働」「男女共同参画」の5.7%となっています。

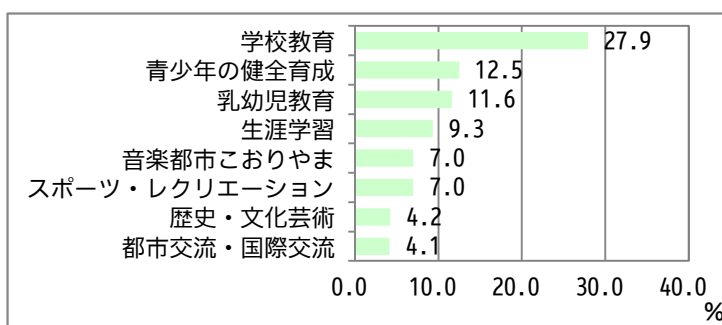
順位	項目	重要度
1	行政経営	8.5
2	市民協働	5.7
2	男女共同参画	5.7
3	広域行政	5.6
4	シティプロモーション	5.0
4	高度情報化	5.0
6	ユニバーサルデザイン	3.9
7	広聴広報	3.5



#### 分野Ⅱ 教育・文化・スポーツ・交流

重要度が最も高かったのは、「学校教育」の27.9%、次いで「青少年の健全育成」の12.5%、「乳幼児教育」の11.6%となっています。

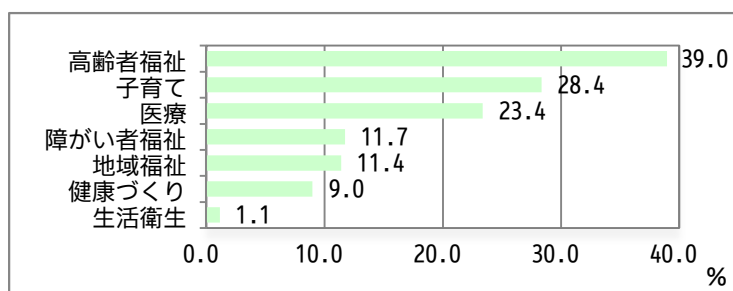
順位	項目	重要度
1	学校教育	27.9
2	青少年の健全育成	12.5
3	乳幼児教育	11.6
4	生涯学習	9.3
4	音楽都市こおりやま	7.0
5	スポーツ・レクリエーション	7.0
7	歴史・文化芸術	4.2
8	都市交流・国際交流	4.1



#### 分野Ⅲ 子育て・福祉・保健

重要度が最も高かったのは、「高齢者福祉」の39.0%、次いで「子育て」の28.4%、「医療」の23.4%となっています。

順位	項目	重要度
1	高齢者福祉	39.0
2	子育て	28.4
3	医療	23.4
4	障がい者福祉	11.7
5	地域福祉	11.4
6	健康づくり	9.0
7	生活衛生	1.1

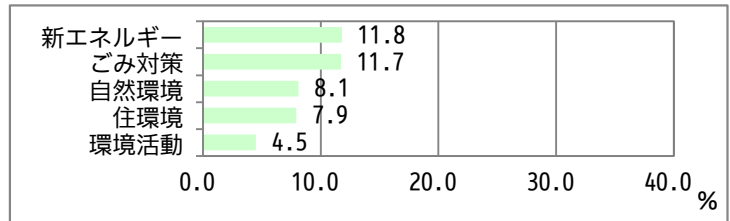




**分野Ⅳ 新エネルギー・環境**

重要度が最も高かったのは、「新エネルギー」の11.8%、次いで「ごみ対策」の11.7%、「自然環境」の8.1%となっています。

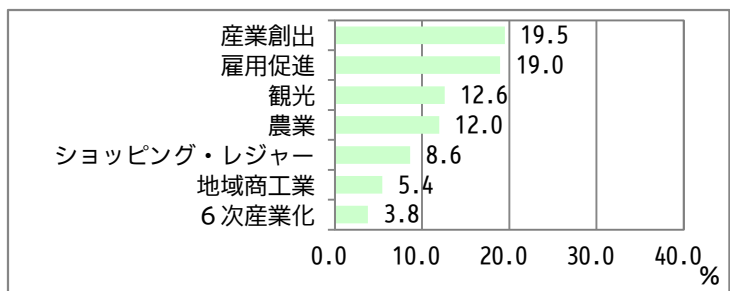
順位	項目	重要度
1	新エネルギー	11.8
2	ごみ対策	11.7
3	自然環境	8.1
4	住環境	7.9
5	環境活動	4.5



**分野Ⅴ 産業・観光・雇用**

重要度が最も高かったのは、「産業創出」の19.5%、次いで「雇用促進」の19.0%、「観光」の12.6%となっています。

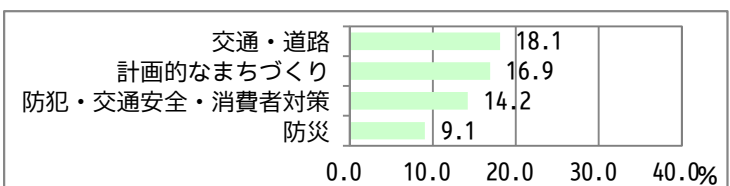
順位	項目	重要度
1	産業創出	19.5
2	雇用促進	19.0
3	観光	12.6
4	農業	12.0
5	ショッピング・レジャー	8.6
6	地域商工業	5.4
7	6次産業化	3.8



**分野Ⅵ 都市計画・交通・道路**

重要度が最も高かったのは、「交通・道路」の18.1%、次いで「計画的なまちづくり」の16.9%、「防犯・交通安全・消費者対策」の14.2%となっています。

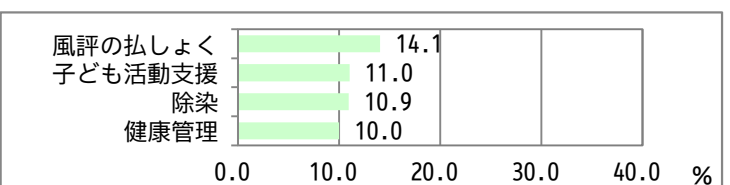
順位	項目	重要度
1	交通・道路	18.1
2	計画的なまちづくり	16.9
3	防犯・交通安全・消費者対策	14.2
4	防災	9.1



**分野Ⅶ 原子力災害対策・復興**

重要度が最も高かったのは、「風評の払しょく」の14.1%、次いで「子ども活動支援」の11.0%、「除染」の10.9%となっています。

順位	項目	重要度
1	風評の払しょく	14.1
2	子ども活動支援	11.0
3	除染	10.9
4	健康管理	10.0



《参考》

◆回答率の出し方

43項目から回答者1人当たり5つ選択してもらい、選択された数の合計を回答者数で割ります。

例えば、選択された数が452個だと

$$\frac{452\text{個}}{1,160\text{人 (回答者数)}} = 39.0\% \text{となります。}$$

◆7分野43項目

分 野		項 目
I (8項目)	市民協働・ 人権・行政経営	(1)市民協働 (2)広聴広報 (3)ユニバーサルデザイン
		(4)男女共同参画 (5)行政経営 (6)シティプロモーション
		(7)高度情報化 (8)広域行政
II (8項目)	教育・文化・ スポーツ・交流	(9)乳幼児教育 (10)学校教育 (11)青少年の健全育成
		(12)生涯学習 (13)歴史・文化芸術
		(14)音楽都市こおりやま (15)スポーツ・レクリエーション
		(16)都市交流・国際交流
III (7項目)	子育て・福祉・ 保健	(17)子育て (18)地域福祉 (19)高齢者福祉
		(20)障がい者福祉 (21)健康づくり (22)医療 (23)生活衛生
IV (5項目)	新エネルギー・ 環境	(24)新エネルギー (25)環境活動 (26)ごみ対策
		(27)自然環境 (28)住環境
V (7項目)	産業・観光・ 雇用	(29)農業 (30)地域商工業 (31)ショッピング・レジャー
		(32)産業創出 (33)観光 (34)6次産業化 (35)雇用促進
VI (4項目)	都市計画・ 交通・防災	(36)計画的なまちづくり (37)交通・道路 (38)防災
		(39)防犯・交通安全・消費者対策
VII (4項目)	原子力災害対策・ 復興	(40)除染 (41)健康管理 (42)子ども活動支援
		(43)風評の払しょく



## Ⅲ 自由意見

本調査にあたり、回答のあった1,160人の方からたくさんのご意見が寄せられました。その中から、主な意見を分野ごとに掲載いたします。

寄せられましたご意見につきましては、ここに掲載していないものも含め、今後の市政運営に活用させていただきます。

### 【分野Ⅰ】市民協働・人権・行政経営

#### 【市民協働】

- ・集合住宅に住んでいるため、自治体活動について全く分かりません。（30代・男性）
- ・市民協働について、実際に何ができるのか分かりにくい。（40代・男性）
- ・町内会と行政（サービス面を含む）との関連を詳しく広報等で知りたい。（60代・男性）
- ・地域課題とあったが、地域課題を市民や企業に明確に提示し、課題の共有化をすることができていないのではないか。（30代・女性）

#### 【広聴広報】

- ・広報こおりやま、毎月楽しみにしております。（20代・女性）
- ・イベント等、広報こおりやまで見られるので、子育ての方達が参加しやすくとても良いと思います。（20代・女性）
- ・週間トピックス（日曜日）見えています。わかりやすいです。（60代・女性）
- ・広報関係は充実していて、特にウェブは調べるのに助かりました。（20代・女性）
- ・集合住宅（アパート）だと広報紙が届かない。（40代・女性）
- ・郡山市のホームページを利用することがあるが、探しにくいし見づらい。（20代・女性）
- ・Facebookを見るのはたいてい若年世代だが、若者が好んで自治体のページを見るとは考えにくい。もっと魅力的な内容を発信すべき。（20代・女性）
- ・積極的に市政の情報を収集する時間が取れない人には行政の活動の把握が難しいです。（30代・男性）
- ・自分から積極的に情報収集しようとしないと、なかなか情報が入ってこない感じがする。（40代・男性）
- ・市民が目に見える広報活動をしてほしい。行政に行かねば情報が取得できないのは、不便である。（40代・男性）
- ・広報こおりやまは、とても見やすくいつも見えています。が、”ココナビこおりやま”はいつも、「あ～、スマホか・・・」と思ってしまいます。まだガラケイだからです。（50代・女性）
- ・今回の「市民意識調査」で意見を書けて、とても良かったです。（40代・男性）
- ・アンケートに回答された方々の意見を真剣に分析して、今後活かして頂く事を願います。（50代・男性）

#### 【ユニバーサルデザイン】

- ・健常者も障がい者も分け隔てなく暮らせる街づくりをしてほしい。（40代・男性）
- ・子供も高齢者も差別のない、安心して生活が出来るすばらしい郡山にしてもらいたいと願っております。（60代・女性）
- ・歩道の段差をなくして欲しいです。（40代・女性）

**【男女共同参画】**

- ・産休後の会社・職場の支援体制が気になります。(20代・女性)

**【行政経営】**

- ・行政経営のP. D. C. A及びプロセス上の課題問題点などを明確にPRしてほしい。(30代・女性)
- ・行政経営を充実させてください。(50代・男性)
- ・新しい試みは素晴らしいが、少々空回りしていると思う。(60代・男性)
- ・いろいろな活動が行なわれているとは思いますが、私がいけないことが多いです。(60代・女性)
- ・行政は経営というより、サービス向上と思います。(50代・男性)
- ・目に見える形で見えてこない。(40代・男性)
- ・徹底的な情報開示が大事。(50代・男性)
- ・何がどのように行なわれているのか、ほとんどわからない。まずは市民に周知させる事が大事だと思う。(30代・男性)

**【シティプロモーション】**

- ・プロモーションの仕方が地味ではないかと思います。(40代・男性)
- ・国内外へ郡山市の良さをアピールするのが弱いと感じているので、もっと強くアピールしていけば良いのではないかと考える。(40代・男性)
- ・もっと「あさか舞」を全国に。例えば、シティーマラソン大会で他県の人々に美味しさをアピールするなど。(40代・男性)

**【高度情報化】**

- ・ICT、IoTに非常に関心が深まっている世の中です。この中で一歩先に出るだけでも良いPRになるのではと思います。(20代・男性)
- ・高度情報化を推進しているのは知っているが、利用者が限られていると思う。(20代・女性)
- ・高度情報化について、部分的には進んでいると感じるが、全体的な広がりはまだだと感じる。(60代・男性)
- ・高齢化が進む中、インターネット等についていけない高齢者への配慮がされていないのではないのでしょうか。(50代・女性)
- ・高齢化が進行する中、高齢者世帯と高度情報化の接点が今後の課題と考えます。(男性・60代)

**【広域連携】**

- ・隣接する他の自治体との協力連携が出来てないと思う。(40代・男性)

**【分野Ⅱ】教育・文化・スポーツ・交流****【乳幼児教育】**

- ・幼保小の連携を強められるようにしていただきたいです。(20代・女性)
- ・地域発展には人材育成が不可欠。幼少期から優秀な人材を育てることに力点を置くことが必要。(30代・女性)

**【学校教育】**

- ・将来を担うのは、今のこれからの子供たちなので、教育にもっとお金を使うべき。運動や芸術よりも学力を重視する保護者が増加。学力向上のために、小中学校教員を増やしたり、教員の部活動負担軽減のために地域の人材を活用したり、もっと学校職員を増やすべき。そして授業の向上に努めるべきだ。(40代・男性)
- ・学校教育現場に、ヒトと金が不足しすぎています。PTA活動で賄えるよう努力をしていますが、限界があります。未来ある子供たちのために、現場を知って頂き、人材と予算を下さるよう御願います。(40代・男性)
- ・世の中の構成は教育が一番の礎となる。学校教育では設備。(例えば全校洋式トイレ設置、給食の無償化、先生の能力向上研修、等々が必要)(70歳以上・男性)
- ・教師の質が悪くなっています。先生に対しての要求が多くなっていることも影響しているのですが、生徒に対しての配慮が出来なくなっています。(40代・男性)
- ・学校教育については、全国の平均以下、恥ずかしい限りです。子供の教育は親が1番、次に教師の責任です。(70歳以上・男性)
- ・学校により違いがあり、環境・スポーツ・音楽に格差がある。指導する先生(教師)がいるかないかで決まる。(60代・女性)
- ・教育はもっともっと自由にしてあげて下さい。(60代・男性)
- ・学校教育にて学力の向上も大切だが、道徳も必要と思う。(50代・男性)
- ・少子化での児童の減少を考え、学校の統合、運動会、遠足等の行事の合同化など図らなければならないのでは。(60代・男性)
- ・小中学校の備品が足りていないように感じます。左ききの子供が増えているのですが、備品がなく素手でキャッチボールしていました。(40代・女性)
- ・娘が中学校へ通学していますが、トイレの環境があまり良くない様です。和式は、洋式に変えて欲しい。また、体育館、校庭の外のトイレも安心して使えるように環境を整備して下さい。(50代・男性)

**【青少年の健全育成】**

- ・公民館が地域の子供たちの健全育成のために使用される頻度が、著しく低いと感じます。是非再考をお願い致します。(60代・男性)

**【生涯学習】**

- ・各地域によるとと思いますが、公民館や図書館はあまり自由には学習できるとは思いません。(30代・女性)
- ・近くの公民館での講座やクラブ活動などが分からない。(60代・女性)
- ・生涯学習が開催される日時については、働いている者にとっては参加不能。(40代・女性)
- ・生涯学習については、積極的に行ってみようという広報がなされていないように思われます。(60代・男性)
- ・誰でも参加でき、楽しめる所が少ない気がします。(50代・女性)
- ・広報などを見ていると、どうしても高齢者の方向けの集いが多いように思う。20代~40代向けの何か集まる機会があってもいいのではと思う。(20代・女性)
- ・図書館等の設備をもっと近代的にして欲しい。(60代・男性)
- ・図書館等の学習スペースがまだ足りない。(50代・女性)
- ・図書館の休館日が多く、子供たちの学習スペースの確保が重要である。(60代・女性)
- ・図書館の本の少なさには驚いた。個人で借りることができる冊数の少なさにも驚いた。(50代・男性)
- ・郡山駅前にもっと自由に使える勉強スペースなどがあったら便利だと思う。(20代・男性)

- ・もう少し、子供たちが学習できる図書館etcの施設を充実してほしい。(30代・女性)
- ・静かに勉強できる空間が不足している。(20代・女性)

### 【歴史・文化芸術】

- ・地の利を生かし歴史・文化伝統等発信へ。(60代・男性)
- ・郡山市の歴史をもっと知りたい。有名な人物や出来事がなくても郡山市はその時代毎にどうだったのか、まずは若い世代でも入りやすい戦国時代や幕末から広めていけば興味を持つ人も増加すると思う。(30代・男性)
- ・柳橋歌舞伎の宣伝をもっとしてほしい。(40代・女性)
- ・今後さらに文化、教養を高める催し物などが増えると良い。(50代・女性)
- ・少子化の中、市民文化の継承は学校教育等の協力が必要と考えます。(60代・男性)
- ・美術館の特別展がとても良いので、常設展をもっとアピールしたら良いと思う。(20代・女性)

### 【音楽都市こおりやま】

- ・”楽都”郡山として大分認知されていると思う。この点を押し進めるのが良いのではないだろうか。(40代・男性)
- ・楽都郡山。全国一にしてください。(40代・男性)
- ・音楽都市こおりやまをもっとPRできればと思う。(40代・男性)
- ・郡山出身の音楽家などが作詞、作曲したものを、公共施設でBGMのようにして流して欲しい。さりげなく静かに。(70代・男性)
- ・音楽都市こおりやまの名に恥じないよう、シンボルになるような音楽堂をぜひ建設していただきたいです。(50代・女性)
- ・音楽都市と呼ばれてはいるが合唱、合奏をやった事が無い人達は、特に実感が無いとは思う。(20代・男性)
- ・音楽都市って言うのは、行政側の自己満足で市民は思っていない。だったらもっと音楽に関するイベントを開いたりするべき。(10代・女性)
- ・音楽都市をうたっているのに、音楽堂が無いのは淋しいと思います。美術館の隣につくって、あの辺りを芸術エリアとしてみては。(60代・女性)
- ・とにかく音楽の街、郡山というのは知っていました。ただ音楽の街ならその街らしい何かが欠けているかもしれないです。音楽に触れる機会が少ない気がします。もっと公にわかるように宣伝する必要があると思います。(20代・男性)
- ・音楽の演奏場所が少ない。(50代・女性)

### 【スポーツ・レクリエーション】

- ・開成山の屋内プールの件ですが、他の市町村では年間パスポート等格安で利用出来ますが、郡山もつくってほしいです。(60代・女性)
- ・屋内プールがオープンしたが、前のように幼児が気軽に行けるプールが良かった。(50代・女性)
- ・屋内プールの値段が高い。(40代・女性)
- ・サッカーや野球などメジャースポーツのクラブがあれば活性化につながる。地元愛には一番手取り早いかと。(30代・男性)
- ・市営のテニスコートを使用したくても、土日は大会が多く使用出来ないことが多い。大会とは別に使用出来るコートがあれば良いと思います。そのたび市外へ行くのは大変です。(40代・女性)
- ・個人でスポーツをするために施設に行くと、貸し切りで利用出来ないことがあります。運営の方法を考えて頂きたい。(40代・男性)
- ・パークゴルフ場をつくって欲しい。元気になりたいから郡山に無いのは不公平です。(70歳以上・女性)

- ・テニスコートが少なすぎるので、もっと増やして欲しい。(40代・男性)
- ・スポーツ、レクリエーション施設については地域差があり残念。(60代・男性)
- ・スポーツと音楽の交流など、文化間交流による相乗効果があるとよい。(30代・男性)

### 【都市交流・国際交流】

- ・今後の事を(国際交流)考慮し、語学教育を活発に実施して欲しい。(年齢に関係なく)  
(60代・男性)
- ・海外によく旅行しますが、なかなかフランクに話したりするのが難しいです。入国する外国人は自由に行動している。これは子供達に自由に考え行動することを教えないと遅れをとる。もっと市民も学生も子供も文化祭などに外国人を呼ぶべきだ。(70歳以上・女性)
- ・英語、中国語、韓国語、独語、仏語の表示が必要。(案内や公共施設には)(70歳以上・男性)
- ・市内に住んでいる外国の人達との交流の場を設定する。(60代・男性)
- ・具体的に何か交流活動などは市として行っているのでしょうか。行っているとすれば、それが全く伝わってきません。国際化が進む中で、より多くの国の人々と交流できる機会があれば参加したいです。もっと情報発信してください。(30代・女性)

## 【分野Ⅲ】子育て・福祉・保健

### 【子育て】

- ・第1子を出産しましたが、子育ての支援はとても充実しているので、市の取り組みにとっても感謝しています。ペップキッズやニコニコこども館で職員の方が産後うつ等、育児ストレス軽減のため、さまざまな取り組みをしていて、実際利用し参加したりして、子育てしやすい環境だと思いました。(30代・女性)
- ・ペップキッズなど無料でいいですね。他市で子育てしている娘が無料なんてすごいって言っていました。他はどこも狭いのに有料だそうです。(50代・女性)
- ・子供用の遊び場やドッグランができたりして、子育てをしやすくしようという意識を感じます。(20代・男性)
- ・ニコニコこども館は良い施設だが、遊び場無料でよいのか。市の負担が多すぎないか。(20代・女性)
- ・赤ちゃんニコニコステーションのステッカーがあると、子連れでも利用しやすくわかりやすいので便利だと思う。利用できる施設が増えるとありがたい。もっと広く認知されるといいと思う。(30代・女性)
- ・子供の医療費がかからないのは嬉しい。また小児科が多いのも良い。ビッグハートもあり、かなり環境が整っている。(30代・女性)
- ・子供が入院した際のお金を一旦支払う体制は、行政として遅れていると思います。改善して頂きたい。(30代・男性)
- ・共働き世帯への環境がまだまだ整っていないと感じます。学童の時間が短く、フルタイムで働ける環境にありません。地域ごとに児童クラブ等、どの時間帯で働く人にも優しい支援を望みます。(50代・女性)
- ・平日は仕事をしている妊婦もたくさんいるので、土日に悩みを抱える妊婦を支援できる体制を整備してほしい。(30代・女性)
- ・子育てについてですが、第2子、第3子の出産に高額な祝金が出る自治体もあるので、郡山市も取り入れて欲しい。(30代・女性)

**【地域福祉】**

- ・高齢者が地域で孤立しない様に、地域で助け合うための施策、プランをお願いします。  
(50代・男性)
- ・町内会を介した地域福祉の体制は、限界にきていると思います。(50代・女性)
- ・町内会に入会していますが、仕事をしていることもあり、付き合いがありません。支え合いには不安があります。(40代・男性)

**【高齢者福祉】**

- ・祖母が震災の時に趣味である畑仕事のやる気をなくしてしまいました。また、買い物に出るときに脚を骨折し入院し退院した時には、要介護3まで認知症が進んでしまいました。しかし、ケアマネージャーさんやデイサービスが充実していて自力で歩けるようになり、1年で要介護2まで回復することができました。今まで自分が知らなかっただけで、高齢者に対して手厚いサービスがあるなと感じました。(30代・男性)
- ・65歳以上になった人には、タクシー乗り放題券を配布するべきだと感じております。なぜなら中には身体が不自由な方、足、腰が思うように動かせない方など、病院や買い物に行きたくても近くに頼る人がいない。そんな時、息抜きの買い物や病院に行ったりする事で心も身体もリフレッシュでき、タクシーのドライバーさんがいる事で安心にもつながると思っております。市内間だけなら、無料で又雪の中病院へ行く事も安心に思えると思う。年金の中から、毎回タクシーやバスを利用するのは私達子育て世代から見ても心苦しくなってしまう。高齢の方々の免許証が返される良い機会になると思い、書かせて頂きました。(30代・女性)
- ・高齢者に対しての、介護保険等の福祉サービスを最重要課題として、再検討是非お願いしたい。老人が安心して暮らせる市になることを期待しております。(70歳以上・女性)
- ・高齢者が家賃が安く安全に住める家を充実して欲しい。(50代・男性)
- ・子育てばかり対策がなされているけれど、一番必要なのは高齢者がゆっくり安心して日々を送れるような場所を増やすべきで、何より介護士の給料をもっと増やすべき。(30代・女性)
- ・自分の老後もそうだが、ますます生活面で不便になり大丈夫だろうか心配です。  
(30代・女性)
- ・特別養護老人ホームの待機者が多く、なかなか介護の負担が解決されていないのではないかと思います。介護度の高い人を自宅でみていくのは大変だと思います。もっと市で増やしていくなどしてほしい。(60代・女性)
- ・高齢者が無料でバスを利用できる様にするなど、交通手段を考えてあげたい。出掛けたくても、「なかなか」という声を聞きます。(50代・女性)
- ・元気である高齢者の集まる場所、福祉サービスを受けている高齢者が家から一歩外に出ることが出来る所があれば良いと思う。(60代・女性)
- ・老人が参加できる行事などが少ないのではないのでしょうか。(50代・女性)

**【障がい者福祉】**

- ・障がい者(児)が参加できるようなイベントが少なすぎると思います。(40代・男性)
- ・目に見える障がいを持った方だけでなく、見えない障がいを持った方の福祉サービスを増やしてほしい。(身体だけでなく精神や発達など)(20代・女性)
- ・障がい者の福祉サービス(入所施設)が少なすぎる。(20代・女性)
- ・私は耳が聞こえません。もっと手話を使って、分かりやすい住みやすい郡山にしてほしいです。  
(50代・女性)



**【健康づくり】**

- ・子育てや高齢者のサービスはあるが、中年の健康支援体制が不足している。（40代・女性）
- ・骨密度は保健所で月1回予約で無料で測っていただけますが、都合がつかず測れない。公民館等に設置して、いつでも図れる様にしていきたい。（70歳以上・女性）
- ・超音波での乳がん検査の導入を早くして欲しい。（50代・女性）

**【医療】**

- ・病院が混み過ぎです。特に高齢者の方は一週間に何度来るのかと思うくらい多いです。本当に調子が悪い時に、2時間も待たされては困ります。（40代・男性）
- ・医療機関は地域格差があるので、救急体制を充実させて欲しい。（特に救急患者と医療機関の受け入れ等）（60代・男性）
- ・医療機関へのコンビニ受診対策をしっかりとって欲しい。（30代・女性）
- ・地域によって、医者がいなくなったりする所もある。（50代・男性）

**【生活衛生】**

- ・事故がないから対策ができているのかな。（60代・女性）

**【分野Ⅳ】新エネルギー・環境****【新エネルギー】**

- ・ビックソーラー等、新エネルギーの取り組みが増えていたり様々な施設が出来たりと、少しずつ変化がみられ、市でも積極的に取り組む姿が見られ良いと思います。（20代・女性）
- ・家庭での太陽光発電は増えてきているかも。（60代・男性）
- ・新エネルギーの取組みは知らない。（60代・女性）
- ・自然エネルギーの利用がもう少し進行すると良いですね。（60代・男性）
- ・新エネルギーへの取り組み姿勢を目に見える形で広めてもらいたい。（70歳以上・男性）
- ・具体的に新エネルギーは何か進みましたか。言葉だけです。（40代・男性）
- ・環境に優しいエネルギーとはいうが、実際その程度で今の電力は補うことはできない。（10代・女性）

**【環境活動】**

- ・環境への対策は震災以降それなりに進んでいると感じる。（60代・男性）
- ・ショッピングセンターで資源回収が効率的に行われている政策は、とても良いと思う。（60代・男性）

**【ごみ対策】**

- ・ゴミの日カレンダーは◎です。良好だと思います。（50代・男性）
- ・粗大ゴミの家具を無料で回収していただき、また、それらの有効活用が出来ていることは評価大です。（40代・女性）
- ・ごみの分別でプラスチックのほうが多い。ほとんどプラスチックですよ。プラスチックのごみの日が多いといいと思います。（50代・女性）
- ・燃えないごみの日を月1回から月2回にしてほしい。（50代・女性）
- ・ごみはこれ以上分別するのキツイので、今のままで良いです。（40代・男性）
- ・ごみ分別がゆるいなと思います。（10代・女性）
- ・ごみの分別など徹底されていない。ゴミ袋の有料化など対策するべきでは。（50代・男性）

- ・指定のごみ袋があっても良いような気がする。ごみ捨てのマナーは、他の都市に比べてあまり良くない気がする。大型ごみ（家具や育児用品等）や衣類などのリサイクルの仕組みがあっても良いと思う。（30代・女性）
- ・ごみ収集には特に工夫は見られない。いろんな生活パターン（仕事など）の人がいるのに、朝の2～3時間のうちに出さなければいけないし、リサイクルできるものは常に回収BOXを置いてもいいのでは。（40代・女性）

### 【自然環境】

- ・公園等に人手を入れすぎず、市内の中でもすすきや野の草花を残して欲しい。外国の庭の様に型にはまった草花は良いとは思えない。（70歳以上・女性）
- ・逢瀬川の桜が切られるそうです。切ってほしくないです。（50代・女性）
- ・環境的には自然も豊かで住みやすい。（40代・男性）

### 【住環境】

- ・道路脇の雑草が多く、原発事故後の環境の中では特に気になります。身近な環境を整えてこそ住みやすさかと思えます。（70歳以上・女性）
- ・街路樹が多すぎる。種類のにもっさり葉が茂るため、定期的に切るお金も無駄。道路が見えづらく事故のもとになる。（20代・女性）
- ・公園が良く整備されており、孫と良く公園に遊びに行きます。（40代・女性）
- ・公園の樹木植栽の手入れ、管理に力入れて周りの住宅に落葉が飛んでこないよう、年1回は各公園を見回って欲しいものです。（60代・男性）
- ・市内に公園も多く、よく整備されていて良いです。ただ一時的でも廃棄物置き場になってるのは残念。（40代・男性）
- ・大きな公園はきれいになっているが、小さな公園は草がいっぱいだったり、取っても汚い所が多いです。（50代・女性）
- ・下水道がまだ整備されていない。（60代・男性）
- ・電線の地中化が必要。（70歳以上・男性）
- ・夕方になると街のビルの屋上に沢山のカラスが現れます。不気味です。（60代・女性）

## 【分野V】 産業・観光・雇用

### 【農業】

- ・農業の担い手、後継者がいなく農家の方々が困っている話を良く聞きます。（40代・男性）
- ・休耕田、休耕地が目立つようになってきているせいだか、あわだち草が増えている。従事者も高齢化しているので、農業を保護し、就労していけるよう若い世代に働きかけてほしい。自分たちの食べる物を外国に依存していかなくてはならないのは危険だと思う。（60代・女性）
- ・農業の担い手がだんだん少なくなり、これからの農業は大変だと思います。（70歳以上・女性）
- ・農業の担い手の高齢化は日本全国での問題であり、知人で農業従事の方も悩んでいます。（60代・女性）
- ・兼業で支えていた小規模の農地も現在は後継者も不在。荒れ果てていく農地の行く末が心配です。（70歳以上・女性）
- ・農業者に何か支援いただきたいです。作業が多いのに手元にくるお金は少なく本当に苦しい生活です。「やめて働いた方がよい」という農業者からの言葉も多く聞きます。（20代・女性）

**【地域商工業】**

- ・駅前商店街の活性化を願います。(20代・女性)
- ・住宅街に商店がなく、自動車がなければ高齢者は買い物に行けない状態である。(60代・男性)
- ・車を使わず、徒歩である程度の衣・食・住に対応出来る施設を増やす必要あり。(60代・男性)
- ・個人経営の店はありましたが、ほとんどの店が高齢のためやめてしまったり、人が入らないため、無くなってしまいました。(30代・女性)
- ・市内に充実した商店街はない。(50代・男性)

**【ショッピング・レジャー】**

- ・コストコやアウトレットモール等を誘致してほしいです。(40代・女性)
- ・もっと多くの商業施設がほしい。郊外に大型ショッピングモールなど。(20代・男性)
- ・ショッピングモールの誘致などは、東北では郡山だけや東日本には郡山だけといった差別化が効果的じゃないでしょうか。(30代・男性)
- ・カルチャーパークは良いと思います。維持費は莫大だと思いますが、中学生以下の子供であれば十分に楽しめますし、芝生もありピクニック気分も味わえます。(40代・男性)
- ・郡山は自然が多いので、自然を活かしたレジャー施設を設けた方がいいと思います。  
(20代・男性)
- ・子供が遊べるレジャー関連の施設が少ない。(50代・男性)
- ・映画館を郊外でもいのでつくってほしい。(40代・女性)

**【産業創出】**

- ・企業の進出については、特別の税制が必要。(70歳以上・男性)
- ・起業支援にも力をいければ、地域活性の一因になるのではと思います。(60代・男性)
- ・他県からの産業、企業の誘致も必要だと思います。(60代・女性)

**【観光】**

- ・磐梯熱海温泉のお湯がとても良いので、音楽の都市として広めるのと同じように、更に力を入れて頂きたいです。(40代・女性)
- ・郡山市の優れている所、特徴を活かし(鯉、美術館、安積疏水等)観光化できないか。  
(60代・男性)
- ・逢瀬ワイナリーを活用して、工程見学、ショッピングなどで観光化が図られると良い。  
(60代・男性)
- ・郡山にもご当地ヒーローを作って欲しい。古墳とか魅力的な要素もあるし、市内の様々な所をストーリーに織り交ぜて聖地化すれば、観光にも役立つと思う。(30代・男性)
- ・耕作放棄の土地を有効活用し、特産品を作るか花の公園等、観光客を呼びこめる様に取り組んで欲しい。(70歳以上・女性)
- ・もっと観光に力を入れるべき。(40代・男性)
- ・郡山市に観光とか誰が来るのだろうか。そこは目指す必要が無いのでは。(40代・男性)
- ・郡山は観光を考えると魅力は少ない街だと思います。目玉がありません。(30代・女性)

**【6次産業化】**

- ・6次産業は発想+aで今後への定着が重要だと思う。もっと身近なものになってほしい。  
(20代・女性)
- ・6次産業化は一部の生産者、加工者の感じがする。(70歳以上・男性)
- ・6次産業化が誰にでも取り組めるものになるように、ノウハウを自治体が積極的に発信してくれれば良いなと思います。(60代・女性)

- ・6次産業化に行政はもっと参画すべき。(50代・男性)
- ・米や果物が美味しいので、それを活かした産業に取り組んでいると思う。(ワインや鯉など)  
(30代・女性)

### 【雇用促進】

- ・65歳以上の高齢者(働く意欲は充分あるが)向けの就労環境は大変厳しい。(60代・男性)
- ・雇用は年齢制限が多い。元気であればもう少し働いても良かったがだめでした。  
(70歳以上・女性)
- ・高齢者が働ける仕事の情報発信をお願いします。(40代・女性)
- ・雇用は相談しても親身になっていなく、流れ作業的な感じがする。(40代・男性)
- ・障がい者の働く場がない。(40代・男性)

## 【分野Ⅵ】都市計画・交通・防災

### 【計画的なまちづくり】

- ・中心市街地を活性化したいのなら、駐車場の値段を考えた方がいいですね。あと魅力的な店が少ないので、主婦(おしゃれな)目線のお店を増やしてみてもいい。例えば、都内で人気のある店とか。市職員も受け身ではなく、どんどん意見を出して頑張ってもらいたい。(40代・女性)
- ・明るく魅力のあるアーケード商店街、駅前の活性化を望みます。(50代・男性)
- ・郡山駅前、郡山という街の顔ともいべき場所です。東口、西口含めより近代的なスペースにさせるべきで、その結果駅近くの商店街などが活性化され、街全体に与える影響も大と考えます。  
(70歳以上・男性)
- ・駅前の人通りが少なく淋しく感じます。駐車場ばかり増えて、魅力的なお店があまりないように思います。(30代・女性)
- ・駅前の人が集まる場所が空き地ばかりなのは、寂れた街に見えてしまう。(30代・男性)
- ・郡山駅に送迎の際、以前より使いにくい。(50代・男性)
- ・中心市街地の活性化をしてとは思えない、駐車場しかない。(30代・男性)
- ・豊田浄水場跡地を早く有効活用してください。(50代・女性)
- ・西部の地域は発展しているようですが東部は少ないですね。(70歳以上・女性)
- ・東部の発展が西部と比較し、あらゆる面で遅れていると感じる。郡山市全体がより住みやすい環境となるよう、東部地域の住民の声をもっと良く聴いてほしい。(60代・男性)

### 【交通・道路】

- ・道路は非常に使いやすくなっており、自動車を使って移動する身には大変充実していると思います。(60代・女性)
- ・交通の流れを良くするため、道路整備は急務。道路をつくる速度が遅すぎます。(40代・男性)
- ・工事が途中になっている道路が多すぎる。交通量が多いのに歩道が整備されていない道路も多い。とりあえず、途中までつくられている道路を一刻も早く完成させてほしい。(40代・女性)
- ・道の街路樹、中央分離帯の植物は不良だと思います。維持費もかかりますし、保守作業時も迷惑です。郡山市は緑も多いので、樹木を道路に植える必要はありません。(40代・男性)
- ・街路樹の間隔が狭くて、見通しが悪い。電線に引っ掛かり目立つ。維持費がかかる。  
(60代・男性)
- ・道路・通学路は中心部だけ良くできてて不快です。(40代・女性)
- ・カーブミラーが汚れていたり、角度が見えにくかったりするのを感じます。通学路に見られるので、改善して欲しいです。(40代・男性)

- ・一般道の朝、夕方の渋滞がひどい。(60代・女性)
- ・郡山駅前の車の渋滞が日常化している。歩行者と車を分ける立体橋をつくることを希望します。(70歳以上・男性)
- ・公共の交通機関は非常に整っていると思います。(30代・男性)
- ・路線バスの本数が少なく不便です。(20代・女性)
- ・市内循環のバスがあれば便利だと思う。他市のように均一でまわれれば高齢者が路線バスをもっと利用すると思うが。(60代・女性)
- ・郡山のはずれに住んでいますが、バス停が遠く、本数も少ないので増えてくれると有難いです。(30代・女性)
- ・高速道路は十分だと思う。(40代・女性)

### 【防災】

- ・災害は常に想定を超えますので、より高度な対策をお願いします。(60代・女性)
- ・川の氾濫を抑える工夫をしてほしいです。(20代・女性)
- ・水害対策は最悪。毎年の不安はいただけない。(50代・男性)
- ・防災の放送が全く聞こえない。先日の台風の時、避難指示をネットで知る。(40代・男性)
- ・家の近くにある防災・広報用のスピーカーの音がよく聞こえません。特に暴風時はまったく聞き取ることが出来ず、かえって不安にさせます。計画的な配置をお願いします。(50代・男性)
- ・Jアラートなどが鳴っても、すぐに対応できない場合があり、どこに避難したらいいかも分からない。(50代・女性)
- ・他の市町村にあるように、消防団員である従業員がいる事業所に対する助成金があると良いと思います。(30代・男性)

### 【防犯・交通安全・消費者対策】

- ・防災、防犯、交通安全は市民意識が根幹であり、行政のPRが重要ですので活動を広く継続してください。(60代・男性)
- ・小学生が帰る時間になると、ボランティアの方があちらこちらに出てくれるので、良いと思います。(50代・女性)
- ・まちなかでも夜になると街灯がなく、真っ暗な場所がたくさんあります。犯罪の未然防止のため1日も早く改善してほしいです。(70歳以上・女性)
- ・住宅街に街灯が少なく危険に感じる。(20代・女性)
- ・以前あった交番のお巡りさんが地域を回って、親しくお話したり、声を掛けてくださったことが復活するとういなと思う。(70歳以上・女性)
- ・もっと安全に過ごせると良いと思う。駅の近くに落書きが多いです。(40代・女性)
- ・市民の防犯意識はそれなりに高いと思うが、交通安全に対する意識は間違いなく低い。(男性・40代)
- ・交通マナーがあまり良いとはいえない。(40代・男性)

## 【分野Ⅶ】原子力災害対策・復興

### 【除染】

- ・除染、住宅や道路については、頑張ったと思います。(60代・女性)
- ・除染した自宅の汚染土壌、現在自宅の庭に埋めてあるが、これをいつどのように処理するのか早く処分して欲しい。(60代・男性)
- ・空間線量、放射能についての認識PRをもう一度。(60代・女性)
- ・お墓や私道は除染されなかった。不快。(70歳以上・女性)

- ・住宅の除染は全くいい加減、業者によって格段の差がある。(60代・男性)
- ・末だに緑の多い所などは線量が高い所があり、特に幼児が遊ぶには不安がある。子供の安全という視点で再度検討してもらいたい。(70歳以上・男性)
- ・定値まで線量は下がっていて、除染の取り組みは評価できるが、震災前の水準には戻っていない。戻って欲しい。(30代・女性)
- ・本当に安心なのか心配。側溝とか。(40代・女性)
- ・もともとそれほど影響がないので、除染等もやる必要ないと思っている。(40代・男性)
- ・モニタリングポスト等が増えたりして、空間線量が見て分かるのは良い事だと思う。(20代・男性)

### 【健康管理】

- ・内部被ばく検査の薦めが送られてきていて、健康に気をかけてもらっている実感はあります。(20代・男性)
- ・子供がいるので、将来、内部被爆は大丈夫なのかと不安になります。今は大丈夫だとしても。(50代・女性)
- ・食の安全について、私は高齢なので福島産の物を食べても良いが若い人達は大丈夫なのか不安。(60代・女性)
- ・郡山産の食品については、信用して購入、消費しているので検査は間違いなくやってほしい。どのように検査を続けているのか具体的に発信してほしい。(40代・女性)
- ・普通の人が入浴検査をしても結果は同じ。やっても意味がない。(30代・女性)

### 【こども活動支援】

- ・カルチャーパークに出来た新しい遊び場のような所がもっとできたら、子供達も体を伸び伸びと動かす機会が増やせて良いと思う。(30代・女性)
- ・子供達が遊べる場所は増えたけれど、室内の遊び場をもっと増やしてほしい。(20代・女性)
- ・室内の遊び場は小さい子にはいいかもしれないけど、小学生くらいの子が遊べる公園がない。ボールをおもいっきり使える様な所がないので、道路で遊んでしまう。(30代・男性)
- ・子供が安心して遊べる場所が少ない。(40代・男性)

### 【風評の払しょく】

- ・風評被害は県外の人に知ってもらわないと改善できないので、もっと力を入れて欲しい。(40代・男性)
- ・風評の払しょく、もっと海外にアピールを。(60代・女性)
- ・マスコミ等と連携して、地場製品の安全性のPR、販路の拡大を検討して下さい。(50代・男性)
- ・風評払しょくは受け手の問題や時間を費やすので、活動を継続して行くことが大事だと思います。(60代・男性)
- ・風評の払しょくについては、どれだけ理屈で説明しても理解しようとしないう層があるので、限度があると思う。特に遠く離れるにつれ顕著になるように思う。どうしようもない事だが、遠出する時に車のナンバープレートを見られたくないと思ってしまう。(30代・男性)
- ・安全性のPRに尽力されているのはわかるが、風評が払しょくされているとは思わない。(50代・女性)

(資料)

---





## 1 まちづくりについて【満足度】

## (1) 満足度男女別・年代別回答状況

(左側：点数/右側：順位)

項目	全体	男	女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳～										
I-2 広聴広報	67.8	1	61.9	3	62.0	3	59.4	13	63.2	1	62.0	3	58.9	4	63.7	1	64.1	3		
II-14 音楽都市こおりやま	67.5	2	60.7	6	63.0	1	57.9	3	60.6	6	59.3	10	62.1	1	61.4	1	63.2	2	62.8	4
VII-40 除染	66.5	3	61.4	4	61.5	4	57.9	4	65.4	2	61.9	3	60.2	5	60.2	2	62.4	5	60.2	9
III-22 医療	65.4	4	63.1	1	62.2	2	62.1	1	66.5	1	62.9	2	62.1	1	57.3	7	62.4	5	66.4	1
II-12 生涯学習	65.2	5	60.9	5	61.1	5	48.6	14	65.2	3	60.9	5	59.8	7	56.4	8	63.2	2	64.5	2
VII-41 健康管理	64.6	6	58.7	11	59.0	8	55.7	5	59.4	13	58.7	13	58.5	10	58.3	6	59.8	10	58.0	16
IV-28 住環境	64.5	7	62.2	2	59.7	6	50.7	12	62.2	5	61.6	4	60.6	4	59.1	3	61.3	7	61.8	7
IV-27 自然環境	64.2	8	60.6	7	58.2	10	47.9	18	60.0	8	60.9	5	59.7	8	58.8	5	59.4	12	58.1	15
II-13 歴史・文化芸術	63.7	9	57.2	14	57.1	14	60.0	2	55.9	18	55.8	19	57.8	11	54.5	14	58.3	15	58.9	12
III-23 生活衛生	63.5	10	56.7	17	53.4	18	53.6	6	60.6	6	57.7	16	55.1	16	51.7	18	54.1	18	53.9	21
III-21 健康づくり	63.2	11	58.6	12	59.4	7	47.1	23	60.0	8	59.1	11	59.9	6	53.5	16	60.3	9	62.1	6
IV-26 ごみ対策	63.1	12	57.2	14	57.4	12	51.4	10	55.0	20	48.2	29	55.1	16	55.9	11	62.5	4	62.6	5
VI-38 防災	62.1	13	59.0	10	57.4	12	45.7	23	60.0	8	58.7	13	57.1	12	56.2	9	59.8	10	58.6	14
II-9 乳幼児教育	62.0	14	51.1	23	50.7	25	47.9	18	52.6	24	56.8	17	52.2	20	45.2	32	49.9	28	52.8	24
II-10 学校教育	61.9	15	53.8	19	51.0	23	52.9	8	56.5	16	52.3	22	49.4	25	50.2	20	52.3	23	55.6	17
VII-42 子ども活動支援	61.8	16	54.7	18	56.0	16	47.1	23	60.0	8	60.9	5	54.5	18	52.3	17	55.3	17	53.9	21
II-15 スポーツ・レクリエーション	61.7	17	58.3	13	57.1	14	47.1	23	56.1	17	59.6	9	56.1	14	56.2	9	58.9	14	59.8	11
I-1 市民協働	61.0	18	48.6	30	44.1	35	42.9	30	43.5	40	43.9	39	44.6	37	43.6	34	49.3	30	50.6	27
VI-37 交通・道路	60.7	19	59.1	9	58.9	9	51.4	10	63.3	4	60.7	8	56.6	13	55.0	13	60.6	8	60.1	10
III-17 子育て	60.2	20	49.0	29	52.2	20	41.4	35	48.1	32	59.1	11	50.8	24	49.2	21	51.0	26	48.8	29
V-31 ショッピング・レジャー	60.1	21	59.8	8	57.7	11	45.7	23	60.0	8	58.4	15	58.6	9	55.9	11	59.4	12	61.5	8
II-11 青少年の健全育成	60.0	22	51.9	22	50.9	24	48.6	14	57.8	15	52.7	21	51.1	23	46.6	27	52.9	21	51.3	26
VI-39 防犯・交通安全・消費者対策	59.9	23	56.9	16	55.9	17	50.0	13	54.8	22	56.4	18	55.5	15	54.2	15	57.2	16	58.7	13
IV-24 新エネルギー	59.0	24	48.2	31	45.8	33	48.6	14	44.4	38	46.1	32	48.0	29	45.6	30	47.0	32	46.8	31
I-8 広域行政	58.4	25	43.0	42	39.0	43	32.1	43	40.2	42	42.0	41	39.0	43	41.1	41	41.8	42	41.9	38
VII-43 風評の払しょく	58.1	26	50.6	24	52.3	19	48.6	14	55.0	20	53.9	20	52.5	19	48.9	23	50.0	27	51.9	25
III-19 高齢者福祉	58.0	27	49.9	26	51.3	22	45.7	23	50.2	28	46.4	31	48.6	27	49.0	22	52.9	21	55.0	18
I-3 ユニバーサルデザイン	57.9	28	52.1	21	50.7	25	52.1	9	53.0	23	50.4	24	51.5	22	48.5	24	51.1	25	54.0	19
I-4 男女共同参画	57.8	29	52.4	20	48.9	28	47.9	18	55.6	19	49.9	27	49.1	26	48.4	25	53.4	19	48.4	30
I-5 行政経営	57.3	30	49.5	27	47.8	29	37.9	39	47.6	33	48.2	29	46.8	30	46.1	29	49.7	29	54.0	19
I-7 高度情報化	57.0	31	43.5	40	39.8	42	41.4	35	48.9	30	44.2	37	43.6	40	40.2	43	40.3	43	34.8	43
I-6 シティプロモーション	56.4	32	50.3	25	50.7	25	47.9	18	52.2	25	50.1	25	51.7	21	47.5	26	51.5	24	50.4	28
V-29 農業	56.3	33	42.8	43	45.9	32	43.6	30	49.8	29	45.1	35	44.8	36	43.2	36	44.7	34	42.0	37
V-34 6次産業化	55.9	34	44.1	38	42.4	38	41.4	35	45.4	36	45.3	33	45.8	33	40.9	42	44.2	37	37.6	41
III-20 障がい者福祉	55.8	35	43.4	41	42.7	36	37.9	39	41.9	41	39.3	43	42.9	41	42.3	37	44.4	35	45.6	32
II-16 都市交流・国際交流	55.7	36	44.5	37	41.6	39	42.9	30	45.0	37	45.3	33	41.3	42	41.4	38	43.0	41	42.8	35
III-18 地域福祉	54.6	37	49.4	28	52.0	21	47.9	18	48.9	30	49.2	28	48.4	28	50.3	19	53.0	20	53.9	21
V-33 観光	54.2	38	48.0	33	46.6	31	45.7	23	52.2	25	50.8	23	46.5	31	45.3	31	46.8	33	44.6	34
IV-25 環境活動	54.1	39	44.8	36	40.7	41	41.4	35	40.0	43	40.0	42	44.2	38	41.3	40	43.9	39	42.1	36
V-32 産業創出	54.0	40	45.1	34	41.2	40	34.3	42	43.9	39	43.9	39	43.8	39	41.4	38	43.5	40	41.1	40
VI-36 計画的なまちづくり	53.9	41	48.1	32	47.2	30	42.9	30	50.6	27	50.1	25	45.6	34	46.4	28	48.5	31	45.1	33
V-30 地域商工業	53.4	42	45.0	35	44.2	34	42.1	34	45.6	35	44.2	37	46.0	32	44.7	33	44.3	36	41.4	39
V-35 雇用促進	52.7	43	43.8	39	42.7	36	35.7	41	46.7	34	45.1	35	45.0	35	43.6	34	44.0	38	36.9	42

## (2) 満足度地域別回答状況

(左側：点数/右側：順位)

項目	全体	旧郡山東部	旧郡山西部	富田	大槻	安積	三穂田	逢瀬								
I-2 広聴広報	67.8	1	62.5	3	64.9	3	63.5	3	59.5	11	58.2	3	70.8	1	56.7	12
II-14 音楽都市こおりやま	67.5	2	61.3	6	67.7	1	58.1	10	64.2	1	54.0	14	53.8	24	65.0	2
VII-40 除染	66.5	3	64.0	2	62.9	5	64.2	2	61.1	5	56.1	6	67.7	2	70.0	1
III-22 医療	65.4	4	62.0	5	63.1	4	66.4	1	62.1	3	60.0	1	64.6	3	56.7	12
II-12 生涯学習	65.2	5	64.6	1	61.4	9	58.4	9	62.9	2	57.0	4	61.5	7	60.0	9
VII-41 健康管理	64.6	6	62.3	4	58.4	13	61.9	4	60.5	6	55.4	9	63.1	5	65.0	2
IV-28 住環境	64.5	7	61.2	7	65.5	2	60.9	6	61.7	4	59.5	2	63.1	5	61.7	6
IV-27 自然環境	64.2	8	56.8	15	61.9	6	61.9	4	60.3	8	54.3	13	56.9	16	61.7	6
II-13 歴史・文化芸術	63.7	9	56.3	17	58.0	15	56.9	13	55.2	18	53.1	16	58.5	13	60.0	9
III-23 生活衛生	63.5	10	56.6	16	56.0	18	56.7	15	55.8	15	48.1	21	53.8	24	55.0	14
III-21 健康づくり	63.2	11	59.9	8	59.2	12	60.7	7	60.5	6	53.6	15	61.5	7	48.3	24
IV-26 ごみ対策	63.1	12	57.6	13	57.5	16	56.9	13	59.7	10	55.2	10	61.5	7	65.0	2
VI-38 防災	62.1	13	57.0	14	60.2	10	57.6	11	57.0	13	56.5	5	58.5	13	50.0	20
II-9 乳幼児教育	62.0	14	53.0	22	51.8	24	51.1	25	52.8	20	47.1	23	56.9	16	50.0	20
II-10 学校教育	61.9	15	52.5	24	54.0	19	51.3	24	54.6	19	49.2	17	55.4	18	50.0	20
VII-42 子ども活動支援	61.8	16	58.7	11	56.4	17	55.3	17	55.9	14	49.0	18	55.4	18	63.3	5
II-15 スポーツ・レクリエーション	61.7	17	58.9	10	61.6	7	55.1	19	55.6	16	54.5	12	64.6	3	61.7	6
I-1 市民協働	61.0	18	46.4	31	45.9	33	49.2	30	43.8	36	41.1	34	61.5	7	48.3	24
VI-37 交通・道路	60.7	19	58.0	12	61.6	7	59.8	8	60.0	9	56.1	6	55.4	18	53.3	16
III-17 子育て	60.2	20	53.1	20	52.2	23	53.2	21	49.3	28	44.4	31	61.5	7	51.7	18
V-31 ショッピング・レジャー	60.1	21	59.1	9	59.8	11	57.6	11	59.5	11	54.7	11	53.8	24	48.3	24
II-11 青少年の健全育成	60.0	22	53.0	22	52.9	21	50.4	27	52.3	21	48.5	19	58.5	13	48.3	24
VI-39 防犯・交通安全・消費者対策	59.9	23	54.8	18	58.1	14	55.3	17	55.3	17	55.9	8	55.4	18	55.0	14
IV-24 新エネルギー	59.0	24	48.6	30	45.4	37	47.1	31	46.9	31	42.8	32	55.4	18	51.7	18
I-8 広域行政	58.4	25	41.2	43	40.5	43	43.1	38	41.2	40	36.3	41	50.8	29	31.7	43
VII-43 風評の払しょく	58.1	26	54.0	19	52.9	21	51.5	23	52.0	22	47.4	22	49.2	32	48.3	24
III-19 高齢者福祉	58.0	27	51.1	26	49.5	30	51.1	25	49.9	26	45.7	26	60.0	12	43.3	32
I-3 ユニバーサルデザイン	57.9	28	52.2	25	53.1	20	54.1	20	50.2	25	44.8	29	50.8	29	58.3	11
I-4 男女共同参画	57.8	29	50.2	29	51.0	26	50.1	28	51.3	23	46.4	24	53.8	24	46.7	29
I-5 行政経営	57.3	30	50.3	28	49.7	28	52.9	22	48.0	29	44.8	29	52.3	28	53.3	16
I-7 高度情報化	57.0	31	41.9	42	44.7	38	41.9	39	37.1	43	34.0	43	47.7	34	43.3	32
I-6 シティプロモーション	56.4	32	50.6	27	51.4	25	56.7	15	49.6	26	45.5	27	44.6	38	50.0	20
V-29 農業	56.3	33	43.0	39	43.0	41	43.3	35	46.3	33	41.8	33	49.2	32	41.7	34
V-34 6次産業化	55.9	34	43.2	38	47.1	32	40.5	42	43.2	38	40.5	37	41.5	40	35.0	42
III-20 障がい者福祉	55.8	35	42.6	40	41.0	42	43.3	35	45.4	35	41.1	34	50.8	29	36.7	41
II-16 都市交流・国際交流	55.7	36	44.1	35	44.7	38	41.9	39	39.7	42	39.3	38	47.7	34	38.3	39
III-18 地域福祉	54.6	37	53.1	20	50.3	27	50.1	28	50.8	24	48.3	20	55.4	18	46.7	29
V-33 観光	54.2	38	45.7	33	49.6	29	46.4	32	48.0	29	46.4	24	36.9	43	40.0	36
IV-25 環境活動	54.1	39	42.1	41	43.2	40	43.3	35	43.5	37	35.9	42	47.7	34	41.7	34
V-32 産業創出	54.0	40	43.4	36	45.6	36	40.2	43	40.6	41	38.4	39	40.0	41	40.0	36
VI-36 計画的なまちづくり	53.9	41	45.2	34	49.3	31	44.2	33	46.9	31	45.3	28	47.7	34	45.0	31
V-30 地域商工業	53.4	42	46.4	31	45.9	33	44.2	33	45.6	34	36.5	40	40.0	41	40.0	36
V-35 雇用促進	52.7	43	43.3	37	45.9	33	40.9	41	41.8	39	40.9	36	44.6	38	38.3	39

## (2) 満足度地域別回答状況

(左側：点数/右側：順位)

項目	片平		喜久田		日和田		富久山		湖南		熱海		田村		西田		中田	
I-2	65.6	7	63.4	1	57.9	8	60.2	2	57.3	2	62.9	1	61.4	10	67.7	3	54.8	20
II-14	64.0	10	61.7	4	62.1	2	57.7	7	49.3	12	60.0	6	64.7	3	64.6	6	67.0	1
VII-40	73.6	1	62.1	3	57.9	8	57.7	7	48.0	15	58.6	7	61.4	10	64.6	6	57.4	12
III-22	72.0	2	61.3	5	65.7	1	60.5	1	52.0	8	57.1	9	68.1	1	66.2	4	60.9	7
II-12	64.8	9	63.0	2	55.7	14	58.7	4	54.7	4	55.7	13	66.8	2	63.1	12	63.5	5
VII-41	72.0	2	60.0	6	55.7	14	53.5	15	56.0	3	55.7	13	58.3	16	60.0	15	60.9	7
IV-28	61.6	15	56.2	15	60.7	4	55.3	11	50.7	11	52.9	20	59.7	14	56.9	19	52.2	24
IV-27	64.0	10	59.6	8	57.9	8	56.2	10	45.3	21	62.9	1	62.7	6	64.6	6	56.5	14
II-13	60.0	18	60.0	6	55.0	17	55.1	12	54.7	4	52.9	20	64.7	3	66.2	4	67.0	1
III-23	52.8	26	57.0	14	54.3	18	53.5	15	38.7	32	62.9	1	61.0	12	52.3	29	54.8	20
III-21	62.4	14	59.1	9	57.1	12	56.8	9	52.0	8	61.4	4	61.7	8	70.8	1	61.7	6
IV-26	61.6	15	54.0	21	60.0	5	54.8	13	37.3	34	55.7	13	62.0	7	56.9	19	64.3	3
VI-38	68.8	5	57.9	10	62.1	2	57.8	6	41.3	28	51.4	24	60.3	13	56.9	19	51.3	26
II-9	49.6	35	54.0	21	45.7	38	46.5	28	52.0	8	52.9	20	52.5	23	64.6	6	46.1	33
II-10	51.2	30	50.6	29	49.3	30	47.7	23	58.7	1	55.7	13	52.2	27	64.6	6	57.4	12
VII-42	69.6	4	57.4	12	52.9	20	53.7	14	40.0	31	50.0	27	55.9	19	61.5	14	56.5	14
II-15	56.8	20	54.5	20	56.4	13	51.4	18	54.7	4	61.4	4	61.7	8	60.0	15	58.3	10
I-1	54.4	23	50.6	29	50.0	26	45.8	30	37.3	34	48.6	29	49.5	31	55.4	24	41.7	37
VI-37	66.4	6	57.4	12	59.3	6	58.6	5	46.7	18	55.7	13	54.2	21	55.4	24	58.3	10
III-17	60.8	17	56.2	15	40.7	42	49.2	19	48.0	15	47.1	33	52.5	23	60.0	15	51.3	25
V-31	64.0	10	54.9	18	59.3	6	59.1	3	46.7	18	52.9	20	63.7	5	56.9	19	64.3	3
II-11	52.8	26	53.2	23	51.4	22	45.6	31	44.0	23	50.0	27	52.5	23	69.2	2	55.7	18
VI-39	65.6	7	53.2	23	57.9	8	53.5	15	48.0	15	58.6	7	57.6	17	55.4	24	60.9	7
IV-24	51.2	30	51.9	26	50.0	26	44.0	34	54.7	4	48.6	29	47.8	36	49.2	36	43.5	34
I-8	48.8	37	43.4	42	47.9	32	37.1	42	41.3	28	51.4	24	46.4	39	35.4	42	36.5	41
VII-43	63.2	13	51.9	26	52.1	21	48.8	20	42.7	26	55.7	13	51.9	28	52.3	29	47.0	31
III-19	56.8	20	57.9	10	55.7	14	47.2	25	45.3	21	55.7	13	59.0	15	56.9	19	56.5	14
I-3	56.0	22	56.2	15	47.9	32	47.9	22	44.0	23	57.1	9	52.9	22	64.6	6	50.4	27
I-4	51.2	30	51.9	26	50.0	26	48.6	21	46.7	18	57.1	9	56.6	18	63.1	12	50.4	27
I-5	50.4	33	48.9	32	45.0	39	44.5	32	44.0	23	48.6	29	49.2	33	53.8	27	48.7	29
I-7	47.2	41	44.7	40	37.1	43	41.4	38	24.0	43	41.4	39	49.8	30	52.3	29	35.7	42
I-6	54.4	23	52.8	25	47.9	32	47.6	24	49.3	12	51.4	24	52.5	23	52.3	29	54.8	20
V-29	50.4	33	47.2	36	51.4	22	46.7	27	42.7	26	48.6	29	47.5	37	35.4	42	47.0	31
V-34	45.6	42	44.7	40	41.4	41	41.4	38	33.3	39	38.6	43	41.4	42	38.5	40	42.6	35
III-20	49.6	35	48.5	33	51.4	22	39.1	41	41.3	28	47.1	33	48.8	34	52.3	29	42.6	35
II-16	48.8	37	46.8	37	46.4	35	36.9	43	36.0	37	41.4	39	49.5	31	49.2	36	48.7	29
III-18	57.6	19	54.9	18	51.4	22	47.2	25	49.3	12	57.1	9	54.9	20	60.0	15	55.7	18
V-33	52.0	28	50.6	29	50.0	26	42.7	35	37.3	34	41.4	39	44.7	41	52.3	29	54.8	20
IV-25	39.2	43	48.5	33	44.3	40	39.6	40	38.7	32	44.3	37	48.1	35	46.2	38	40.9	39
V-32	48.8	37	43.0	43	46.4	35	42.3	36	28.0	42	40.0	42	45.4	40	46.2	38	40.9	39
VI-36	52.0	28	47.7	35	54.3	18	46.5	28	32.0	40	45.7	35	51.5	29	50.8	35	56.5	14
V-30	48.8	37	46.0	39	48.6	31	44.3	33	29.3	41	45.7	35	47.1	38	36.9	41	38.3	40
V-35	53.6	25	46.8	37	46.4	35	41.6	37	36.0	37	42.9	38	40.0	43	53.8	27	35.7	42

## ～市民の皆さまのご意見から～

いろいろと政策を行なって下さっているのはわかります。ただ結果がすぐに出ないことも承知しているつもりです。その上で将来、自分の子供や子孫が元気に住み続けられる市にして欲しいです。沢山の人が笑顔で暮らせる市になるよう、心から願います。  
(20代・女性)

私は他市出身ですが、郡山に住んで長いです。本当に郡山が大好きです。他の市町村を見て事業を起こすのではなく、どんどんいい事は郡山市が先頭をきって進むべきです。それが郡山市です。(50代・女性)

ご苦労さまです。限られた予算のなかで あれもこれも大変だと思いますが、市民のために頑張ってください。期待しております。  
(70歳以上・男性)

郡山は住みやすく、生活もしやすい良い町だと思います。他の県や市町村から移動してきた人も多く、色々な人がいて郡山の特色なのかと思うこともあります。役所に行くとき嫌な顔しないで対応してくれますので、感謝しています。今後も郡山市のために行政の方に頑張ってもらいたいです。(20代・女性)

郡山好きです。共に良い町にしていきたいです。(30代・女性)

市職員の皆様、お疲れ様です。このアンケートに回答していて、いかに郡山のことを知らないか大いに反省しました。これからは行政について少しでも知ろうと努力したいと思います。  
(50代・女性)

## 2 これからのまちづくりについて【重要度】

## (1) 重要度男女別・年代別回答状況

(左側：回答率/右側：順位)

項目	全体	男	女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳～										
Ⅲ-19 高齢者福祉	39.0	1	35.9	1	41.7	1	10.7	15	32.4	2	27.0	5	36.0	1	43.9	1	46.2	1	45.2	1
Ⅲ-17 子育て	28.4	2	27.1	3	30.0	2	25.0	3	42.6	1	55.5	1	33.2	3	24.0	5	19.0	4	14.9	9
Ⅱ-10 学校教育	27.9	3	27.7	2	29.2	3	35.7	1	23.1	5	40.9	2	36.0	1	25.8	3	24.1	2	20.2	3
Ⅲ-22 医療	23.4	4	19.8	6	26.9	4	17.9	7	25.0	4	20.4	7	30.4	4	29.4	2	22.5	3	12.2	17
V-32 産業創出	19.5	5	18.8	7	20.4	5	32.1	2	32.4	2	35.8	3	25.7	5	15.4	9	11.5	19	8.0	22
V-35 雇用促進	19.0	6	18.8	7	19.7	6	7.1	21	20.4	8	17.5	8	21.5	7	24.4	4	18.6	5	13.3	14
Ⅵ-37 交通・道路	18.1	7	20.4	5	16.6	7	21.4	4	22.2	6	15.3	9	25.2	6	18.1	7	15.0	9	14.4	11
Ⅵ-36 計画的なまちづくり	16.9	8	21.2	4	13.9	11	14.3	12	9.3	20	14.6	10	19.2	8	19.0	6	18.6	5	16.5	7
Ⅵ-39 防犯・交通安全・消費者対策	14.2	9	14.0	10	14.8	8	10.7	15	12.0	13	10.9	13	15.0	10	12.7	13	13.4	14	21.3	2
Ⅶ-43 風評の払しょく	14.1	10	14.0	10	14.1	10	14.3	12	16.7	10	10.9	13	7.0	27	18.1	7	17.0	7	14.9	9
V-33 観光	12.6	11	12.6	14	12.6	13	21.4	4	22.2	6	12.4	11	12.6	13	8.6	23	15.4	8	7.4	25
Ⅱ-11 青少年の健全育成	12.5	12	13.6	12	11.8	17	14.3	12	5.6	27	10.2	17	8.4	22	14.0	10	15.0	9	18.1	5
V-29 農業	12.0	12	12.8	13	11.4	19	17.9	7	7.4	23	5.8	25	8.9	21	13.1	12	14.6	12	17.6	6
Ⅳ-24 新エネルギー	11.8	14	15.0	9	9.6	22	21.4	4	11.1	14	4.4	32	9.3	19	11.8	15	14.2	13	16.5	7
Ⅲ-20 障がい者福祉	11.7	15	11.4	17	12.2	15	17.9	7	11.1	14	10.9	13	14.5	11	12.2	14	13.0	16	18.6	4
Ⅳ-26 ごみ対策	11.7	16	10.8	18	12.0	16	7.1	21	11.1	14	6.6	22	8.4	22	11.3	18	13.0	16	8.0	22
Ⅱ-9 乳幼児教育	11.6	16	8.4	24	14.5	9	0.0	38	20.4	8	34.3	4	7.9	25	8.6	23	7.5	30	5.9	31
Ⅲ-18 地域福祉	11.4	18	8.4	24	13.4	12	7.1	21	7.4	23	6.6	22	13.1	12	13.6	11	12.6	18	10.6	21
Ⅶ-42 子ども活動支援	11.0	19	9.6	21	12.3	14	10.7	15	9.3	20	21.2	6	16.8	9	8.6	23	8.3	27	5.3	34
Ⅶ-40 除染	10.9	20	10.8	18	10.9	20	3.6	30	11.1	14	10.9	13	10.3	14	10.4	20	10.7	21	14.4	12
Ⅶ-41 健康管理	10.0	21	7.8	27	11.7	18	0.0	38	5.6	27	11.7	12	10.3	14	9.0	21	10.3	23	13.3	14
Ⅱ-12 生涯学習	9.3	22	9.6	21	9.2	23	3.6	30	4.6	32	5.8	25	7.0	27	9.0	21	15.0	9	11.2	19
Ⅵ-38 防災	9.1	22	10.2	20	8.5	25	3.6	30	13.9	11	8.0	19	10.3	14	11.8	15	8.3	27	4.8	36
Ⅲ-21 健康づくり	9.0	24	7.2	30	10.3	21	3.6	30	3.7	35	5.1	28	8.4	22	8.6	23	13.4	14	11.2	19
V-31 ショッピング・レジャー	8.6	25	12.2	15	5.7	30	3.6	30	10.2	19	7.3	21	10.3	14	7.2	28	9.1	25	6.9	28
I-5 行政経営	8.5	25	12.2	15	5.4	32	0.0	38	3.7	35	5.1	28	4.2	33	11.3	18	11.5	19	13.3	14
Ⅳ-27 自然環境	8.1	27	7.6	29	8.8	24	0.0	38	1.9	40	3.6	35	7.0	27	8.6	23	10.7	21	13.8	13
Ⅳ-28 住環境	7.9	27	7.8	27	8.2	26	7.1	21	5.6	27	4.4	32	7.5	26	11.8	15	8.7	26	7.4	25
Ⅱ-14 音楽都市こおりやま	7.0	29	8.8	23	7.0	27	17.9	7	13.0	12	8.8	18	10.3	14	5.9	30	4.7	35	4.3	38
Ⅱ-15 スポーツ・レクリエーション	7.0	30	7.2	30	5.8	29	17.9	7	8.3	22	8.0	19	9.3	19	5.0	33	4.7	35	4.3	38
I-1 市民協働	5.7	31	7.2	30	6.0	28	7.1	21	5.6	27	5.1	28	3.7	36	4.5	36	9.5	24	8.0	22
I-4 男女共同参画	5.7	32	5.6	36	4.4	36	7.1	21	3.7	35	2.9	39	2.3	41	4.5	36	8.3	27	6.9	28
I-8 広域行政	5.6	33	6.0	33	5.5	31	0.0	38	2.8	39	2.9	39	4.2	33	5.0	33	6.3	33	11.7	18
V-30 地域商工業	5.4	34	6.0	33	4.9	33	3.6	30	5.6	27	3.6	35	3.7	36	6.3	29	7.5	30	5.3	34
I-6 シティプロモーション	5.0	35	8.0	26	4.6	35	7.1	21	11.1	14	6.6	22	7.0	27	5.0	33	4.3	37	7.4	25
I-7 高度情報化	5.0	36	5.8	35	2.8	42	3.6	30	4.6	32	3.6	35	5.1	32	4.5	36	2.4	39	2.1	42
Ⅳ-25 環境活動	4.5	37	4.0	38	4.9	33	10.7	15	0.0	43	2.2	41	3.3	40	5.9	30	6.7	32	4.8	36
Ⅱ-13 歴史・文化芸術	4.2	38	5.2	37	3.3	41	10.7	15	6.5	26	5.1	28	5.6	31	2.3	42	2.0	41	5.3	33
Ⅱ-16 都市交流・国際交流	4.1	39	3.4	42	4.4	36	10.7	15	3.7	35	5.8	25	3.7	36	3.2	40	2.8	38	5.9	31
I-3 ユニバーサルデザイン	3.9	40	3.6	41	4.3	38	7.1	21	7.4	23	3.6	35	4.2	33	4.1	39	2.0	41	3.7	40
V-34 6次産業化	3.8	41	3.8	39	3.9	39	0.0	38	1.9	40	1.5	42	3.7	36	5.4	32	5.1	34	3.7	40
I-2 広聴広報	3.5	42	3.8	39	3.5	40	3.6	30	4.6	32	4.4	32	1.9	42	3.2	40	2.4	39	6.4	30
Ⅲ-23 生活衛生	1.1	43	1.2	43	1.1	43	7.1	21	0.9	42	0.0	43	0.5	43	1.4	43	1.6	43	1.1	43

## (2) 重要度地域別回答状況

(左側：回答率/右側：順位)

項目	全体	旧郡山東部	旧郡山西部	富田	大槻	安積	三穂田	逢瀬								
Ⅲ-19 高齢者福祉	39.0	1	39.7	1	36.6	1	35.3	2	45.9	1	40.7	1	46.2	1	33.3	3
Ⅲ-17 子育て	28.4	2	29.8	2	31.5	3	37.6	1	25.6	3	23.0	4	30.8	5	25.0	6
Ⅱ-10 学校教育	27.9	3	23.2	5	31.5	2	30.6	3	26.3	2	31.0	2	38.5	4	25.0	6
Ⅲ-22 医療	23.4	4	25.2	3	22.3	5	20.0	5	23.3	4	27.4	3	23.1	6	0.0	28
V-32 産業創出	19.5	5	19.9	6	23.3	4	16.5	7	22.6	6	19.5	6	15.4	9	50.0	1
V-35 雇用促進	19.0	6	24.5	4	17.8	7	17.6	6	18.0	7	23.0	4	7.7	13	25.0	6
Ⅵ-37 交通・道路	18.1	7	17.9	6	14.0	11	8.2	25	16.5	9	18.6	7	0.0	29	8.3	14
Ⅵ-36 計画的なまちづくり	16.9	8	17.9	6	18.2	6	21.2	4	23.3	4	11.5	18	7.7	13	50.0	1
Ⅵ-39 防犯・交通安全・消費者対策	14.2	9	9.3	20	15.1	9	16.5	7	12.8	13	16.8	8	0.0	29	0.0	28
Ⅶ-43 風評の払しょく	14.1	10	19.9	6	13.4	12	10.6	16	9.0	21	15.0	11	46.2	1	33.3	3
V-33 観光	12.6	11	11.3	16	15.8	8	9.4	19	14.3	10	15.0	11	7.7	13	8.3	14
Ⅱ-11 青少年の健全育成	12.5	12	13.2	13	12.3	16	12.9	12	12.0	17	16.8	8	0.0	29	0.0	28
V-29 農業	12.0	12	11.3	16	8.2	26	8.2	25	10.5	18	10.6	20	46.2	1	16.7	10
Ⅳ-24 新エネルギー	11.8	14	13.2	13	10.6	19	15.3	9	12.8	13	13.3	16	7.7	13	33.3	3
Ⅲ-20 障がい者福祉	11.7	15	9.3	20	11.3	17	15.3	9	17.3	8	14.2	14	15.4	9	8.3	14
Ⅳ-26 ごみ対策	11.7	16	8.6	24	11.0	18	9.4	19	13.5	12	9.7	22	15.4	9	8.3	14
Ⅱ-9 乳幼児教育	11.6	16	8.6	24	12.7	15	15.3	9	9.0	21	14.2	14	7.7	13	0.0	28
Ⅲ-18 地域福祉	11.4	18	13.9	11	10.3	20	10.6	16	10.5	18	13.3	16	7.7	13	0.0	28
Ⅶ-42 子ども活動支援	11.0	19	13.9	11	13.0	13	12.9	12	9.0	21	16.8	8	7.7	13	0.0	28
Ⅶ-40 除染	10.9	20	10.6	18	15.1	9	7.1	29	14.3	10	10.6	20	7.7	13	0.0	28
Ⅶ-41 健康管理	10.0	21	9.3	20	13.0	13	9.4	19	12.8	13	8.0	24	0.0	29	0.0	28
Ⅱ-12 生涯学習	9.3	22	5.3	32	7.5	27	11.8	14	12.8	13	15.0	11	15.4	9	25.0	6
Ⅵ-38 防災	9.1	22	14.6	10	7.5	27	4.7	37	8.3	25	9.7	22	0.0	29	8.3	14
Ⅲ-21 健康づくり	9.0	24	7.3	28	9.9	23	11.8	14	9.0	21	11.5	18	0.0	29	16.7	10
V-31 ショッピング・レジャー	8.6	25	8.6	24	10.3	20	10.6	16	10.5	18	7.1	26	0.0	29	0.0	28
I-5 行政経営	8.5	25	7.9	27	8.9	25	9.4	19	6.8	27	8.0	24	7.7	13	8.3	14
Ⅳ-27 自然環境	8.1	27	13.2	13	5.8	31	7.1	29	8.3	25	4.4	32	7.7	13	0.0	28
Ⅳ-28 住環境	7.9	27	9.9	19	10.3	20	5.9	31	4.5	35	6.2	28	23.1	6	8.3	14
Ⅱ-14 音楽都市こおりやま	7.0	29	9.3	20	9.9	23	9.4	19	6.8	27	6.2	28	0.0	29	16.7	10
Ⅱ-15 スポーツ・レクリエーション	7.0	30	4.0	38	6.5	30	8.2	25	6.0	31	5.3	31	0.0	29	8.3	14
I-1 市民協働	5.7	31	5.3	32	6.8	29	5.9	31	6.0	31	6.2	28	23.1	6	16.7	10
I-4 男女共同参画	5.7	32	3.3	41	5.5	32	2.4	42	3.8	39	4.4	32	0.0	29	0.0	28
I-8 広域行政	5.6	33	5.3	32	3.1	40	5.9	31	5.3	33	3.5	35	7.7	13	8.3	14
V-30 地域商工業	5.4	34	5.3	32	5.5	32	3.5	39	6.8	27	3.5	35	0.0	29	0.0	28
I-6 シティプロモーション	5.0	35	6.6	29	5.5	32	8.2	25	6.8	27	7.1	26	7.7	13	8.3	14
I-7 高度情報化	5.0	36	4.0	38	5.5	32	3.5	39	4.5	35	1.8	42	0.0	29	8.3	14
Ⅳ-25 環境活動	4.5	37	4.0	38	3.8	38	9.4	19	4.5	35	2.7	38	7.7	13	0.0	28
Ⅱ-13 歴史・文化芸術	4.2	38	5.3	32	4.1	37	4.7	37	4.5	35	2.7	38	0.0	29	8.3	14
Ⅱ-16 都市交流・国際交流	4.1	39	6.0	30	4.8	36	3.5	39	3.8	39	2.7	38	0.0	29	0.0	28
I-3 ユニバーサルデザイン	3.9	40	2.0	42	3.8	38	5.9	31	2.3	41	4.4	32	7.7	13	0.0	28
V-34 6次産業化	3.8	41	6.0	30	2.7	41	5.9	31	5.3	33	0.9	43	7.7	13	8.3	14
I-2 広聴広報	3.5	42	4.6	37	2.1	42	5.9	31	2.3	41	3.5	35	0.0	29	8.3	14
Ⅲ-23 生活衛生	1.1	43	1.3	43	1.0	43	1.2	43	0.8	43	2.7	38	7.7	13	0.0	28

## (2) 重要度地域別回答状況

(左側：回答率/右側：順位)

項目	片平		喜久田		日和田		富久山		湖南		熱海		田村		西田		中田	
Ⅲ-19	28.0	3	29.8	2	39.3	1	45.9	1	40.0	1	21.4	7	47.5	1	46.2	2	21.7	4
Ⅲ-17	36.0	2	27.7	3	14.3	11	33.3	2	33.3	2	14.3	12	28.8	3	23.1	6	8.7	21
Ⅱ-10	48.0	1	38.3	1	17.9	7	25.2	4	20.0	5	28.6	2	20.3	6	38.5	3	13.0	12
Ⅲ-22	16.0	7	21.3	6	17.9	7	27.9	3	20.0	5	28.6	2	25.4	4	15.4	9	34.8	2
V-32	16.0	7	17.0	9	17.9	7	15.3	8	20.0	5	28.6	2	10.2	15	23.1	6	0.0	42
V-35	4.0	30	23.4	5	25.0	2	15.3	8	13.3	13	21.4	7	23.7	5	0.0	30	17.4	6
Ⅵ-37	4.0	30	25.5	4	25.0	2	22.5	5	26.7	3	21.4	7	30.5	2	61.5	1	43.5	1
Ⅵ-36	12.0	13	14.9	11	14.3	11	14.4	10	13.3	13	7.1	18	15.3	9	15.4	9	8.7	21
Ⅵ-39	24.0	4	19.1	8	21.4	5	16.2	7	0.0	30	21.4	7	8.5	21	30.8	4	8.7	21
Ⅶ-43	20.0	6	17.0	9	21.4	5	8.1	23	13.3	13	35.7	1	11.9	13	0.0	30	17.4	6
V-33	12.0	13	12.8	13	14.3	11	9.9	17	6.7	22	21.4	7	6.8	25	15.4	9	4.3	32
Ⅱ-11	8.0	21	10.6	16	10.7	17	12.6	11	20.0	5	7.1	18	16.9	8	23.1	6	8.7	21
V-29	0.0	39	21.3	6	25.0	2	9.0	20	26.7	3	14.3	12	18.6	7	30.8	4	30.4	3
Ⅳ-24	12.0	13	14.9	11	3.6	34	12.6	11	13.3	13	7.1	18	10.2	15	0.0	30	8.7	21
Ⅲ-20	16.0	7	10.6	16	10.7	17	10.8	15	13.3	13	28.6	2	15.3	9	15.4	9	17.4	6
Ⅳ-26	16.0	7	8.5	23	3.6	34	8.1	23	6.7	22	7.1	18	15.3	9	7.7	15	13.0	12
Ⅱ-9	16.0	7	8.5	23	10.7	17	18.0	6	20.0	5	7.1	18	10.2	15	7.7	15	4.3	32
Ⅲ-18	24.0	4	8.5	23	17.9	7	9.0	20	13.3	13	7.1	18	10.2	15	0.0	30	17.4	6
Ⅶ-42	0.0	39	10.6	16	3.6	34	7.2	26	13.3	13	0.0	31	11.9	13	7.7	15	8.7	21
Ⅶ-40	12.0	13	4.3	34	14.3	11	11.7	14	13.3	13	14.3	12	1.7	37	0.0	30	8.7	21
Ⅶ-41	4.0	30	10.6	16	14.3	11	6.3	28	6.7	22	14.3	12	6.8	25	7.7	15	13.0	12
Ⅱ-12	16.0	7	6.4	28	10.7	17	9.9	17	0.0	31	0.0	31	6.8	25	7.7	15	8.7	21
Ⅵ-38	4.0	30	10.6	16	7.1	22	12.6	11	0.0	31	0.0	31	8.5	21	15.4	9	13.0	12
Ⅲ-21	12.0	13	6.4	28	7.1	22	6.3	28	6.7	22	7.1	18	10.2	15	7.7	15	4.3	32
V-31	8.0	21	6.4	28	7.1	22	5.4	32	6.7	22	7.1	18	8.5	21	7.7	15	0.0	43
I-5	4.0	30	8.5	23	7.1	22	9.9	17	20.0	5	7.1	18	13.6	12	0.0	30	13.0	12
Ⅳ-27	4.0	30	6.4	28	10.7	17	10.8	15	20.0	5	14.3	12	8.5	21	7.7	15	13.0	12
Ⅳ-28	8.0	21	12.8	13	3.6	34	3.6	39	0.0	31	0.0	31	6.8	25	15.4	9	21.7	4
Ⅱ-14	8.0	21	12.8	13	7.1	22	8.1	23	6.7	22	28.6	2	5.1	31	7.7	15	8.7	21
Ⅱ-15	0.0	39	4.3	34	7.1	22	6.3	28	0.0	31	14.3	12	1.7	37	0.0	30	0.0	39
I-1	12.0	13	10.6	16	7.1	22	6.3	28	13.3	13	0.0	31	6.8	25	7.7	15	17.4	6
I-4	8.0	21	8.5	23	7.1	22	4.5	35	0.0	31	0.0	31	3.4	35	7.7	15	4.3	32
I-8	12.0	13	10.6	16	14.3	11	5.4	32	0.0	31	0.0	31	10.2	15	7.7	15	17.4	6
V-30	8.0	21	6.4	28	0.0	42	9.0	20	0.0	31	7.1	18	5.1	31	7.7	15	13.0	12
I-6	12.0	13	4.3	34	7.1	22	4.5	35	20.0	5	7.1	18	5.1	31	0.0	30	13.0	12
I-7	4.0	30	0.0	42	3.6	34	3.6	39	0.0	31	0.0	31	0.0	42	0.0	30	8.7	21
Ⅳ-25	8.0	21	2.1	37	7.1	22	7.2	26	0.0	31	0.0	31	5.1	31	0.0	30	0.0	41
Ⅱ-13	4.0	30	2.1	37	3.6	34	5.4	32	0.0	31	0.0	31	6.8	25	0.0	30	4.3	32
Ⅱ-16	8.0	21	2.1	37	3.6	34	3.6	39	6.7	22	7.1	18	3.4	35	7.7	15	4.3	32
I-3	8.0	21	2.1	37	7.1	22	3.6	39	6.7	22	7.1	18	1.7	37	7.7	15	13.0	12
V-34	4.0	30	6.4	28	3.6	34	4.5	35	0.0	31	0.0	31	1.7	37	0.0	30	4.3	32
I-2	0.0	39	0.0	41	7.1	22	4.5	35	6.7	22	0.0	31	1.7	37	0.0	30	8.7	21
Ⅲ-23	0.0	39	0.0	43	0.0	42	1.8	43	0.0	31	0.0	31	0.0	43	0.0	30	0.0	40

# スマホで解決！使ってみよう！「ココナビこおりやま」

## ココナビこおりやまとは？

◆スマートフォンなどで情報を寄せていただくシステムです。

道路の破損や防犯灯の故障などを、市民の皆さんがスマートフォンやタブレット端末などで撮影・投稿し、市役所に情報を寄せていただくシステムです。情報を受けた市の担当部署が、現地調査などを行い、補修や修繕を実施します。

## どんな場面で使うの？

◆道路の破損や防犯灯の故障などを発見したときに使用します。

- > 投稿の対象となる主な情報
  - 道路…道路や側溝の破損
  - 河川…河川設備の破損
  - 公園…公園遊具の破損
  - 防犯灯…防犯灯の故障
  - ごみ…ごみの不法投棄
  - 公共施設…公共施設（庁舎）の破損



## 利用方法は？

「ココナビこおりやま」は、民間が運営するウェブサイト「FixMyStreetJapan」を利用しており、事前に専用アプリケーションのダウンロード（無料）と、ユーザ登録が必要となります。

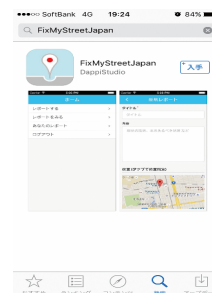
### ①専用アプリのダウンロード

次のアプリストアから「FixMyStreetJapan」で検索して、ダウンロードします。

- ・アンドロイド（Android）端末  
Playストアからダウンロード



- ・アイフォーン（iPhone）端末  
AppStoreからダウンロード



### ②ユーザ登録

ダウンロードしたアプリを起動し、画面に従って必要な情報を入力します。



←メールアドレス、パスワード、氏名、ニックネームの入力と、利用規約の同意が必要です。



# あなたの声をお聞かせください

## ～市民意識調査～

平成29年度

### <ご記入に当たってのお願い>

○調査票は封筒あて名のご本人がお答えください。

○回答は、設問に従い、あてはまる番号に○印をつけてください。

○回答後は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて12月1日（金）までにポストにご投函ください。

また、パソコン・スマートフォンからもご回答いただけますので、下記URLをご参照ください。

#### 【回答用URL】

<http://www.task-asp.net/cu/eg/lar072036.task?app=201700174>

1. 最後まで入力が終わりましたら「次へ」をクリックしてください。
2. 内容確認の画面が出ますので、修正がなければ「送信する」をクリックしてください。
3. 「受け付け」の画面が出たら終了になります。  
※入力期限：12月1日（金）

#### ◆注意点◆

アンケート入力時間は1時間となります。入力から1時間過ぎますと送信できなくなり、再度入力が必要となりますので、ご注意ください。

○ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

<お問合せ先> 郡山市政策開発部広聴広報課  
電話：024-924-2061  
Email：kocho@city.koriyama.fukushima.jp

## 1 郡山市の住みやすさについて

まちの住み心地や郡山市への愛着等について、どのように感じているか、あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

(1) あなたにとって、郡山市は住みやすいまちですか？

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい

(2) あなたは、今後も郡山市に住みたいと思いますか？

1. 現在の住所にずっと住み続けたい
2. 市内の別の地域に住みたい
3. どちらともいえない
4. いずれは市外に住みたい
5. 住みたくない

## 2 郡山市のまちづくりについて

現在、本市が進めているまちづくり（取り組み）について、どのように感じているか、それぞれにあてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

【分野Ⅰ】市民協働・人権・行政経営	よ い	ま あ ま あ	普 通	あ ま り	ま っ た く	わ か ら な い
<b>1. 市民協働</b> ※1 地域課題の解決等に対して、市民活動団体、企業、行政等との連携・協力が図られているか <small>※1 市民・市民活動団体・企業・行政等が、お互いの立場や特性、目的を認め合い、役割を分担した上で対等の立場で協力し合うこと</small>	5	4	3	2	1	0
<b>2. 広聴広報</b> 広報紙やウェブサイト等を活用した市政情報の発信が充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>3. ユニバーサルデザイン</b> ※2 障がいの有無や年齢等に関わらず、安心して快適に暮らすことができる取り組みが進んでいるか <small>※2 障がいの有無や年齢、国籍、性別などの違いに関わらず、はじめからできるだけ多くの人が使いやすい製品や建物、都市環境、サービス等の提供を目指そうという考え方のこと</small>	5	4	3	2	1	0
<b>4. 男女共同参画</b> 家庭や地域、職場において、男女が共に個性と能力を発揮できているか	5	4	3	2	1	0
<b>5. 行政経営</b> 適正かつ市民の視点に立った効率的・効果的な行政経営が行われているか	5	4	3	2	1	0
<b>6. シティプロモーション</b> 本市の魅力が広く内外に発信され、都市イメージが向上しているか	5	4	3	2	1	0
<b>7. 高度情報化</b> SNS ※3（ソーシャルネットワーキングサービス）等、ICT ※4 を活用した利便性の高い行政サービスが提供されているか <small>※3 インターネット上で、日記やメッセージなどを通じて人と人が交流することを目的としたサービスのこと            ※4 情報通信技術</small>	5	4	3	2	1	0

<b>8. 広域行政</b> 共通する地域課題等に対応するため、他の自治体等との協力、連携体制が整っているか	5	4	3	2	1	0
分野Ⅰについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

<b>【分野Ⅱ】 教育・文化・スポーツ・交流</b>	よ	ま	普	あ	ま	わ
	い	あ	通	ま	た	か
		あ		り	く	ら
		ま				な
		あ				い
<b>9. 乳幼児教育</b> 保健・福祉・教育の連携体制が整っているか	5	4	3	2	1	0
<b>10. 学校教育</b> 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育むための教育環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
<b>11. 青少年の健全育成</b> 青少年が豊かな人間性や社会性を身につけ、健全に育つ環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
<b>12. 生涯学習</b> いつでもどこでも自由に学習できるよう、公民館・図書館等の施設や講座等が充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>13. 歴史・文化芸術</b> 伝統行事や芸術活動等、魅力ある市民文化が継承されているか	5	4	3	2	1	0
<b>14. 音楽都市こおりやま</b> 音楽に触れる機会や環境が整備され、音楽がまちづくりに活かされているか	5	4	3	2	1	0
<b>15. スポーツ・レクリエーション</b> スポーツやレクリエーションを楽しむための機会や施設が充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>16. 都市交流・国際交流</b> 様々な地域や国の人々との交流・活動を通じ、友好や相互理解を深める等、国内外に開かれたまちとなっているか	5	4	3	2	1	0
分野Ⅱについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

<b>【分野Ⅲ】 子育て・福祉・保健</b>	よ	ま	普	あ	ま	わ
	い	あ	通	ま	た	か
		あ		り	く	ら
		ま				な
		あ				い
<b>17. 子育て</b> 安心して子どもを産み育てる環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
<b>18. 地域福祉</b> 地域や隣近所で互いに支え合い、助け合う体制が整っているか	5	4	3	2	1	0

<b>19. 高齢者福祉</b> 高齢者が健康で生きいきと暮らせるための福祉サービスが充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>20. 障がい者福祉</b> 障がいのある方が必要とする福祉サービスが充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>21. 健康づくり</b> 各種健（検）診や健康相談等、健康に暮らすための支援体制が充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>22. 医療</b> 必要なときに安心かつ適切な医療を受けられる体制が充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>23. 生活衛生</b> 食の安全確保や生活に密着した営業施設等の衛生対策が図られているか	5	4	3	2	1	0

分野Ⅲについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

<b>【分野Ⅳ】 新エネルギー・環境</b>	よ い	ま あ ま あ	普 通	あ ま り	ま つ た く	わ か ら な い
<b>24. 新エネルギー</b> 省エネルギーの推進や太陽光発電、風力発電、小水力発電及びバイオマスエネルギーの普及等、環境にやさしい新たなエネルギー社会への取り組みが進んでいるか	5	4	3	2	1	0
<b>25. 環境活動</b> 地球温暖化等、環境問題への意識の啓発と具体的な取り組みが進んでいるか	5	4	3	2	1	0
<b>26. ごみ対策</b> 家庭や職場等における「3R」※1（リデュース・リユース・リサイクル）の取り組みにより、ごみの減量化と資源の有効利用が図られているか ※1 「Reduce（発生抑制）」 「Reuse（再使用）」 「Recycle（再生利用）」の頭文字をとった言葉	5	4	3	2	1	0
<b>27. 自然環境</b> 豊かな自然が適正に保全され、それらと身近にふれあえる環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
<b>28. 住環境</b> 水道や下水道、公園が整備されているとともに、景観への配慮等、住環境が整っているか	5	4	3	2	1	0

分野Ⅳについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

【分野Ⅴ】 産業・観光・雇用	よ い	ま あ ま あ	普 通	あ ま り	ま っ た く	わ か ら な い
<b>29. 農業</b> 農業の担い手が育ち、安全・安心な農作物が生産されているか	5	4	3	2	1	0
<b>30. 地域商工業</b> 中小企業や商店街等、地域に密着した商工業の振興が図られているか	5	4	3	2	1	0
<b>31. ショッピング・レジャー</b> 市内で気軽に利用できる、ショッピング施設やレジャー施設が充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>32. 産業創出</b> 新しい分野の産業や企業の育成・誘致等、市内産業が活性化しているか	5	4	3	2	1	0
<b>33. 観光</b> 観光資源の活用やコンベンション※1の誘致等、観光の振興や誘客が図られているか ※1 会議・大会・研修会・博覧会など、一定の目的を持って人が集まる催しのこと	5	4	3	2	1	0
<b>34. 6次産業化※2</b> 農・商・工・サービス業等が連携し、ブランド化等の産業の多角化に取り組んでいるか ※2 生産（1次産業）、加工（2次産業）、流通・販売（3次産業）が融合・連携し、商品の付加価値の向上、新たな開発などを図る取り組みのこと	5	4	3	2	1	0
<b>35. 雇用促進</b> 雇用のための相談体制、働きやすい就労環境の確立が図られているか	5	4	3	2	1	0
分野Ⅴについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

【分野Ⅵ】 都市計画・交通・防災	よ い	ま あ ま あ	普 通	あ ま り	ま っ た く	わ か ら な い
<b>36. 計画的なまちづくり</b> 中心市街地の活性化や地域特性を生かしたまちづくりが行われているか	5	4	3	2	1	0
<b>37. 交通・道路</b> 新幹線、高速道路等の高速交通や路線バス、また生活道路や橋等、交通体系が充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>38. 防災</b> ライフラインの確保や情報の共有化、消防、救急体制の整備、水害対策等、防災に対する備えができているか	5	4	3	2	1	0
<b>39. 防犯・交通安全・消費者対策</b> 犯罪の未然防止、通学路や生活道路等の交通安全対策、消費者対策により、安心して暮らすことができているか	5	4	3	2	1	0
分野Ⅵについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

【分野Ⅶ】 原子力災害対策・復興	よ い	ま あ ま あ	普 通	あ ま り	ま っ た く	わ か ら な い
<b>40. 除染</b> 住宅や道路、公共施設等の空間線量の低減化が図られているか	5	4	3	2	1	0
<b>41. 健康管理</b> 内部被ばく検査や自家消費野菜等の放射能検査、心や体のケアに関する健康相談体制の充実等、健康管理が図られているか	5	4	3	2	1	0
<b>42. 子ども活動支援</b> 子どもたちが安心して遊び、運動できる施設やサポート体制が充実しているか	5	4	3	2	1	0
<b>43. 風評の払しょく</b> 郡山製品の安全性のPR、販路の拡大及び観光誘客等により、風評の払しょくが図られているか	5	4	3	2	1	0
分野Ⅶについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

### 3 郡山市のこれからの取り組みについて

現在、本市が進めているまちづくり（取り組み）について、特に重要と思われるものの番号を5つ選び、その番号に○印をつけてください。

<b>【分野Ⅰ】市民協働・人権・行政経営</b> 1. 市民協働 2. 広聴広報 3. ユニバーサルデザイン 4. 男女共同参画 5. 行政経営 6. シティプロモーション 7. 高度情報化 8. 広域行政	<b>【分野Ⅳ】新エネルギー・環境</b> 24. 新エネルギー 25. 環境活動 26. ごみ対策 27. 自然環境 28. 住環境
<b>【分野Ⅱ】教育・文化・スポーツ・交流</b> 9. 乳幼児教育 10. 学校教育 11. 青少年の健全育成 12. 生涯学習 13. 歴史・文化芸術 14. 音楽都市こおりやま 15. スポーツ・レクリエーション 16. 都市交流・国際交流	<b>【分野Ⅴ】産業・観光・雇用</b> 29. 農業 30. 地域商工業 31. ショッピング・レジャー 32. 産業創出 33. 観光 34. 6次産業化 35. 雇用促進
<b>【分野Ⅲ】子育て・福祉・保健</b> 17. 子育て 18. 地域福祉 19. 高齢者福祉 20. 障がい者福祉 21. 健康づくり 22. 医療 23. 生活衛生	<b>【分野Ⅵ】都市計画・交通・防災</b> 36. 計画的なまちづくり 37. 交通・道路 38. 防災 39. 防犯・交通安全・消費者対策
	<b>【分野Ⅶ】原子力災害対策・復興</b> 40. 除染 41. 健康管理 42. 子ども活動支援 43. 風評の払しょく

## 6 あなたご自身について

あなたご自身について、あてはまる番号を1つ選び、その番号に○印をつけてください。

### (1) 性別

1. 男性	2. 女性
-------	-------

### (2) 年齢

1. 18歳～19歳	5. 50歳～59歳
2. 20歳～29歳	6. 60歳～69歳
3. 30歳～39歳	7. 70歳以上
4. 40歳～49歳	

### (3) 職業

1. 農業	5. 主婦・主夫
2. 給与所得者	6. 学生
3. 自営業者	7. 無職
4. パート・アルバイトなど	8. その他

### (4) 郡山市での居住年数

1. 1年未満	4. 10～19年
2. 3年未満	5. 20～29年
3. 3～9年	6. 30年以上

### (5) 居住形態

1. 持ち家	4. 社宅、公舎など
2. 民間の借家・アパート	5. 間借、同居、寮など
3. 公営住宅	

### (6) お住まいの地域

1. 旧郡山東部（芳賀・小原田・緑ヶ丘・東部地区など）	
2. 旧郡山西部（駅前・大島・久留米・菜根・開成・小山田地区など上記地区以外）	
3. 富田	10. 日和田
4. 大槻	11. 富久山
5. 安積	12. 湖南
6. 三穂田	13. 熱海
7. 逢瀬	14. 田村
8. 片平	15. 西田
9. 喜久田	16. 中田

◆市に対するご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。◆

-----

-----

-----

-----

-----

-----

以上で、質問は終わりです。お忙しい中ご協力いただきまして、ありがとうございました。

# 2017 年度 市民意識調査報告書

---

■編集・発行 郡山市政策開発部広聴広報課  
郡山市朝日一丁目23番7号  
TEL. 024-924-2061 FAX. 024-924-3180  
<http://www.city.koriyama.fukushima.jp>  
e-mail [kocho@city.koriyama.fukushima.jp](mailto:kocho@city.koriyama.fukushima.jp)